WindowsXPを使用したパソコンでファイルを共有する

WindowsXPを使用したパソコンで、USBネットワークまたはRAS接続を使用してパソコン間でファイル共有を行うための設定方法を説明致します。

目次

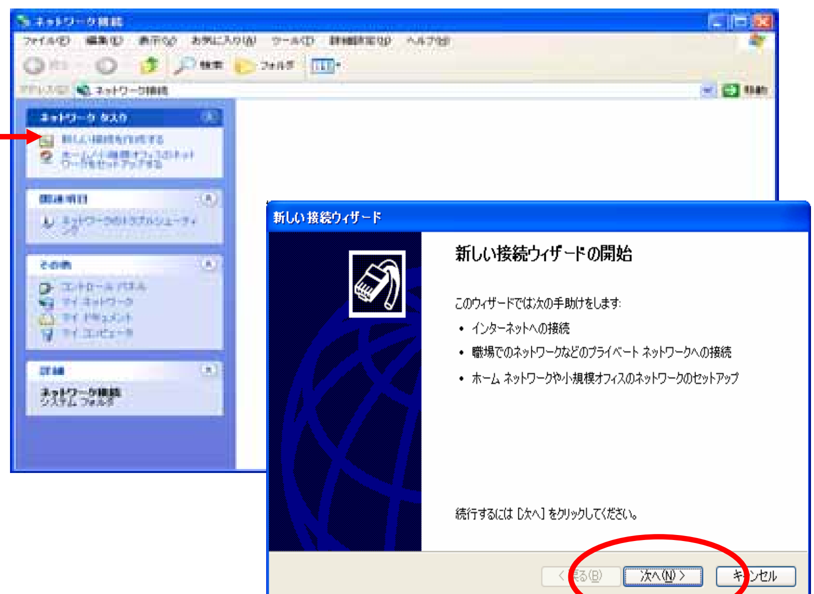
1．WindowsXPのパソコンをサーバーとして使用する場合の設定

1．1　WindowsXPサーバーの設定

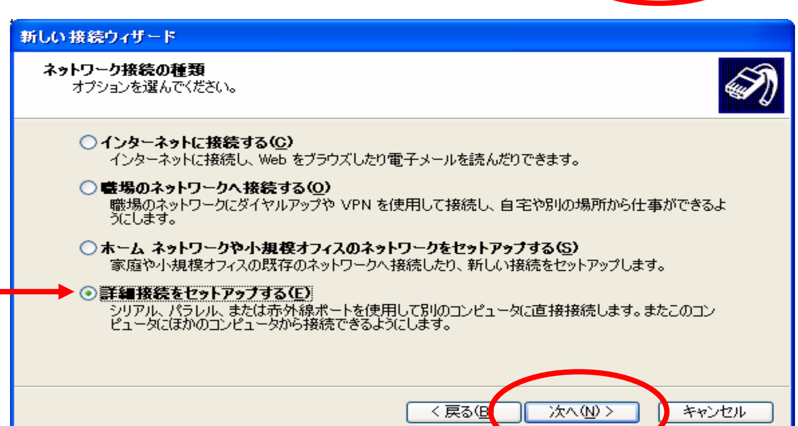
1．1．1　着信接続アイコンの作成

［スタート］ー［コントロールパネル］ー［ネットワークとインターネット接続］ー［ネットワーク接続］をクリックしてください。

［新しい接続を作成する］をクリックします。



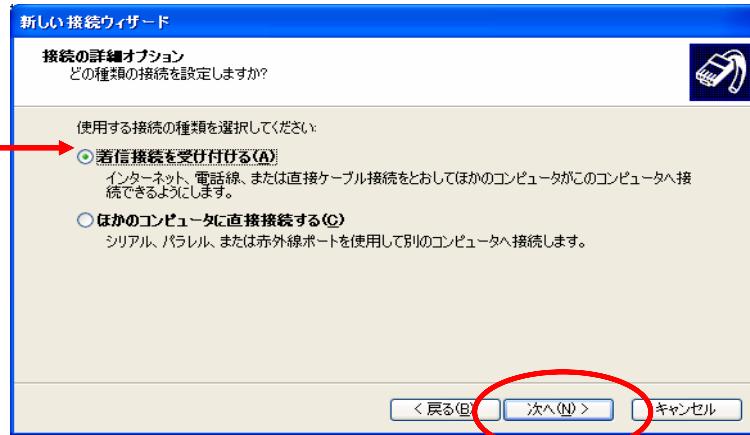
［次へ］をクリックします。



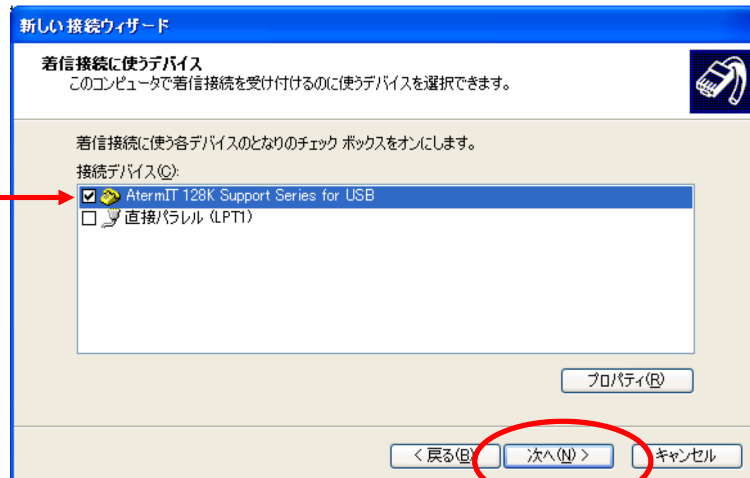
［詳細接続をセットアップする］を選択し［次へ］をクリックします。

次項へ

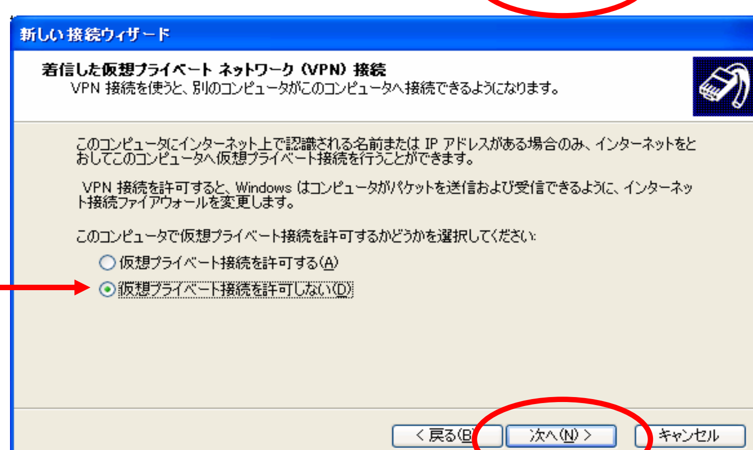
［着信接続を受け付ける］を選択し［次へ］をクリックします。



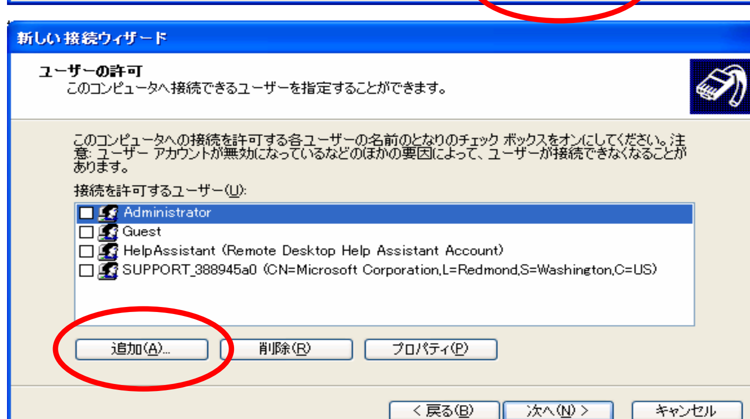
着信用に使用する接続デバイスを選択し［次へ］をクリックします。



［仮想プライベート接続を許可しない］を選択し［次へ］をクリックします。

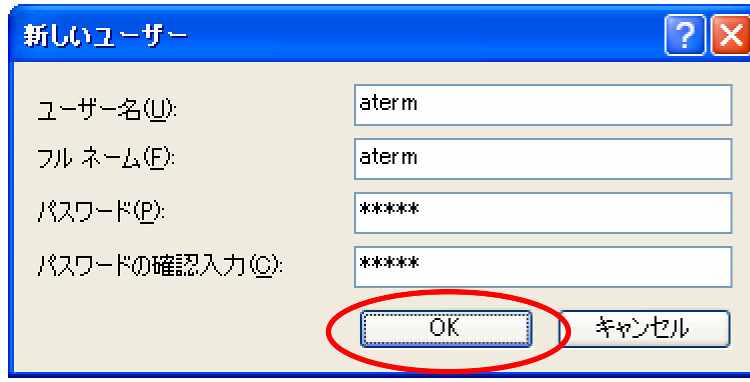


［追加］をクリックします。

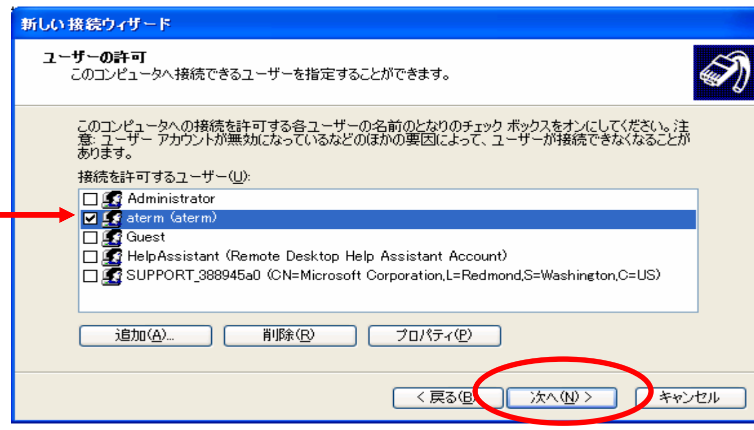


次項へ

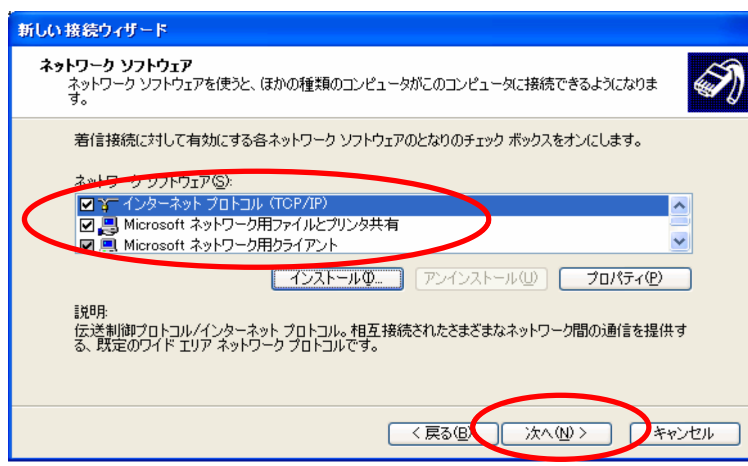
着信接続を許可する
[ユーザー名] とその [パスワード] を
入力し [OK] をクリックします。



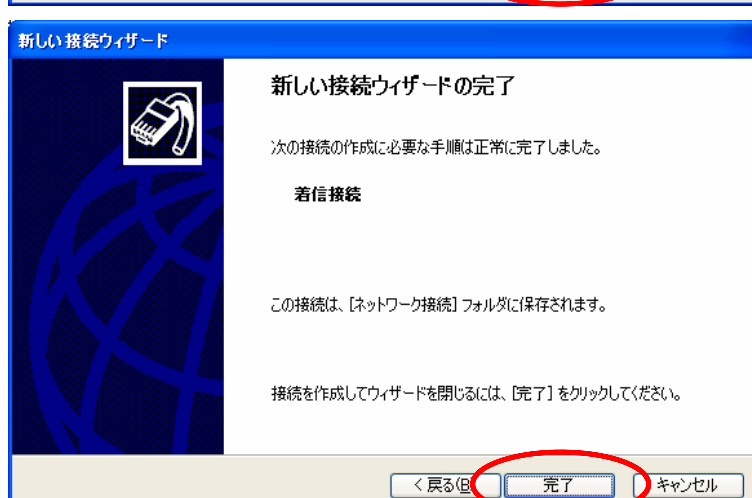
追加した [接続を許可するユーザー] を
選択し [次へ] をクリックします。



[インターネットプロトコル(TCP/IP)]
[Microsoftネットワーク用
ファイルとプリンタ共有]
[Microsoftネットワーク用クライアント]
の3つにチェックしてあることを確認し
(チェックがなければチェックしてください)
[次へ] をクリック

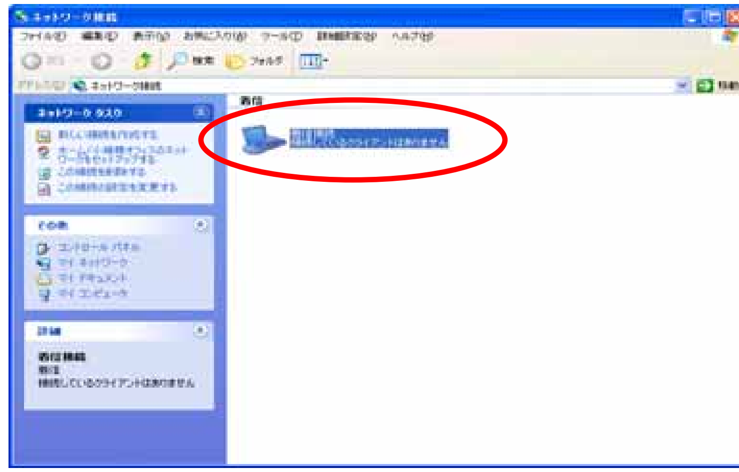


[完了] をクリックしてください。

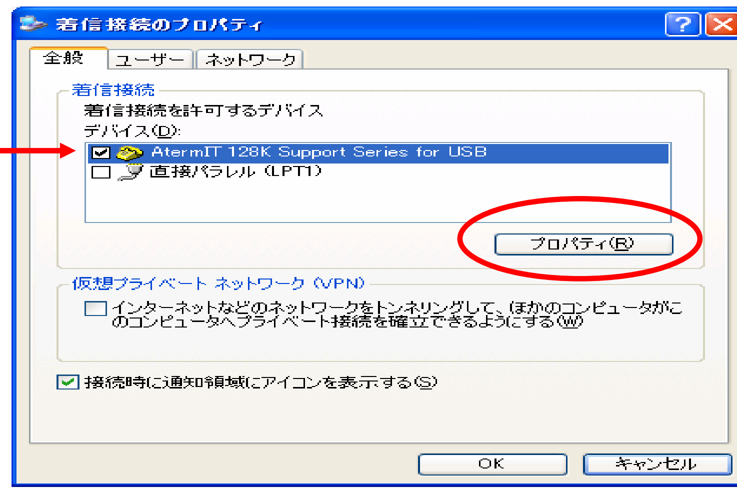


次項へ

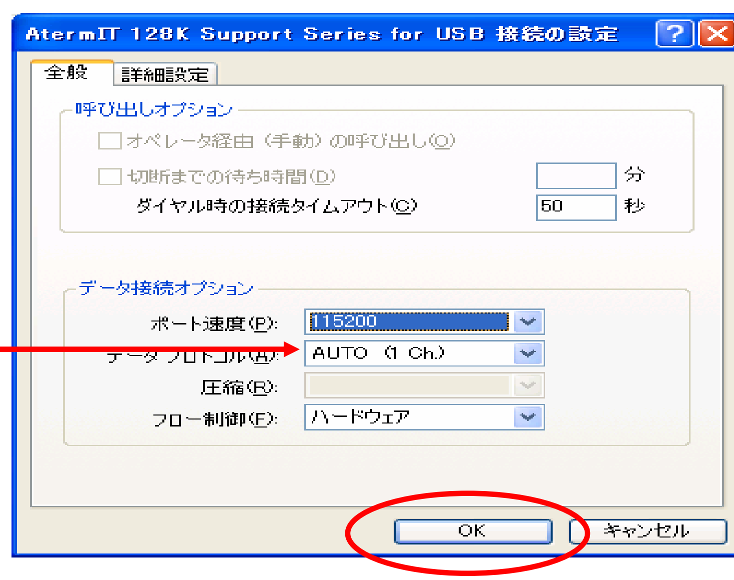
［着信接続］を右クリックしプロパティをクリックしてください。



着信接続を許可するデバイスを選択し［プロパティ］をクリックしてください。



［AUTO(1 Ch)］となっていることを確認し［OK］をクリックしてください。
128Kで着信させたい場合は［PPP(128K)］を選択してください。

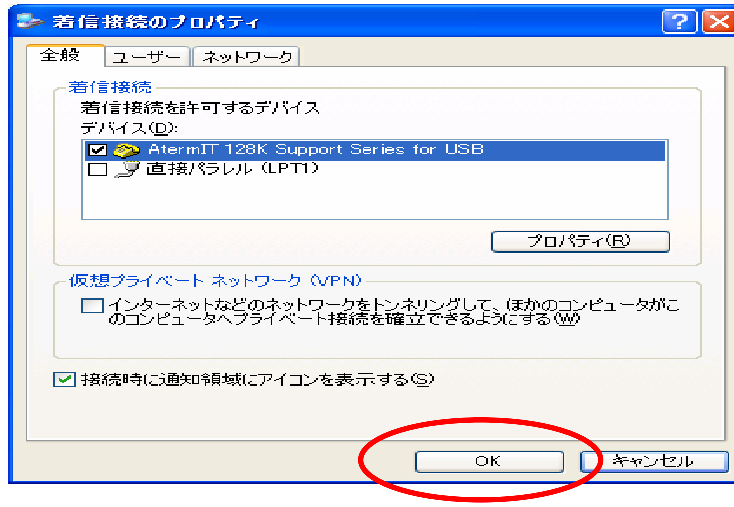


次項へ

［OK］をクリックしてください。

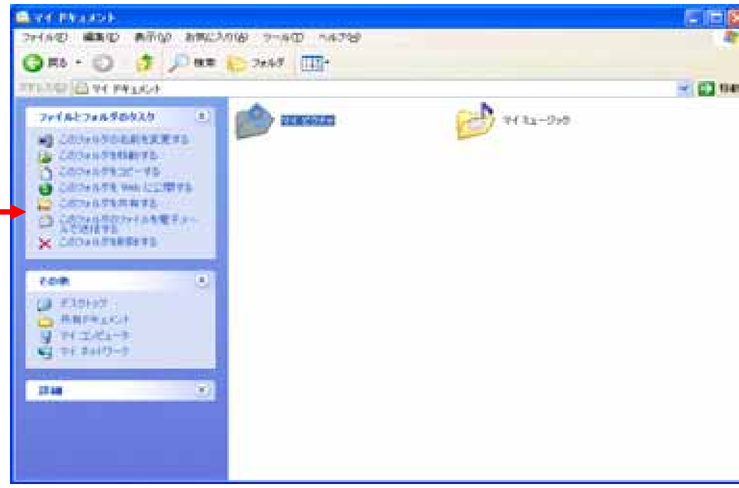
↓

これで着信アイコンの作成は完了です。

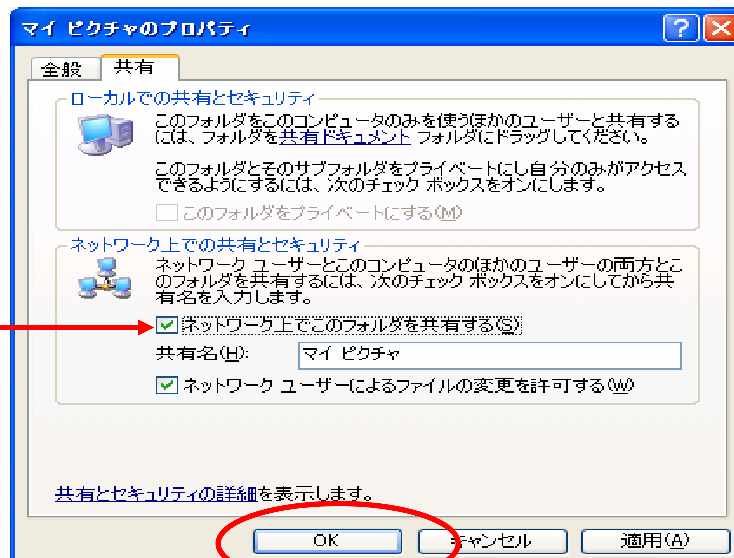


1．1．2　ファイル共有の設定

共有したいフォルダを選択し［このフォルダを共有する］をクリックしてください

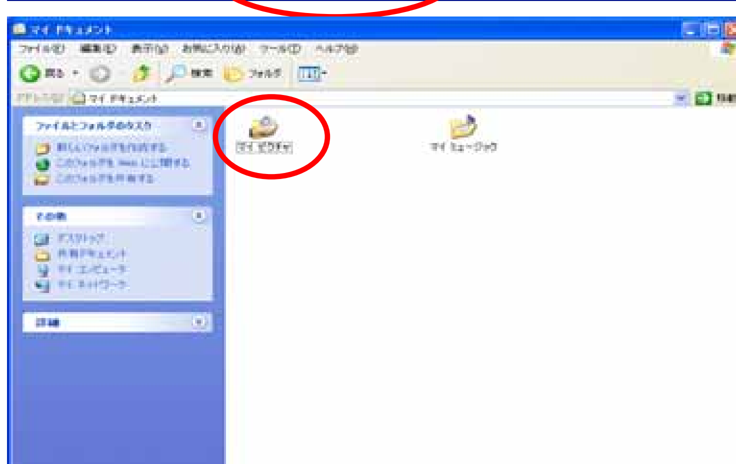


［ネットワーク上でこのフォルダを共有する］をチェックし［ＯＫ］をクリックしてください



ご利用の環境（WindowsXPサービスパック2適用パソコンなど）によっては、右の画面が表示されないことがあります。その場合、「4．1項 ファイル共有の設定 補足」を参照してください。

共有フォルダに手のマークがつきます。



これでファイル共有の設定は終了です。

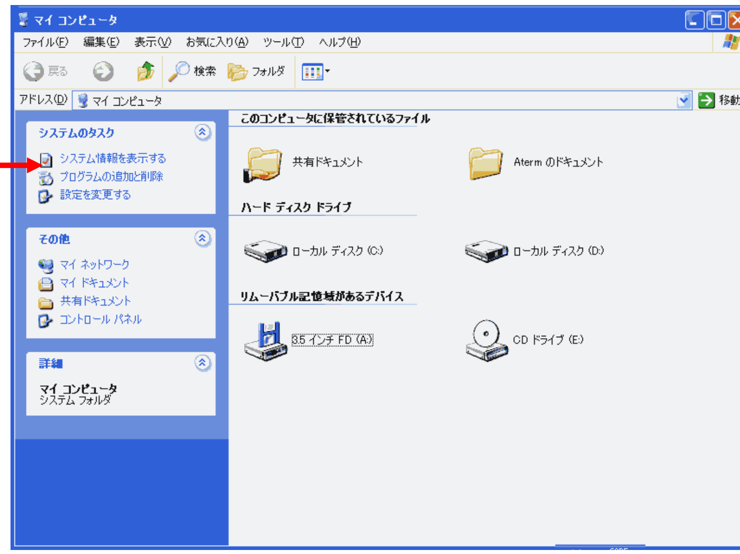
これでWindowsXPサーバーの設定を終了します。

1．2　クライアントの設定(WindowsXP)

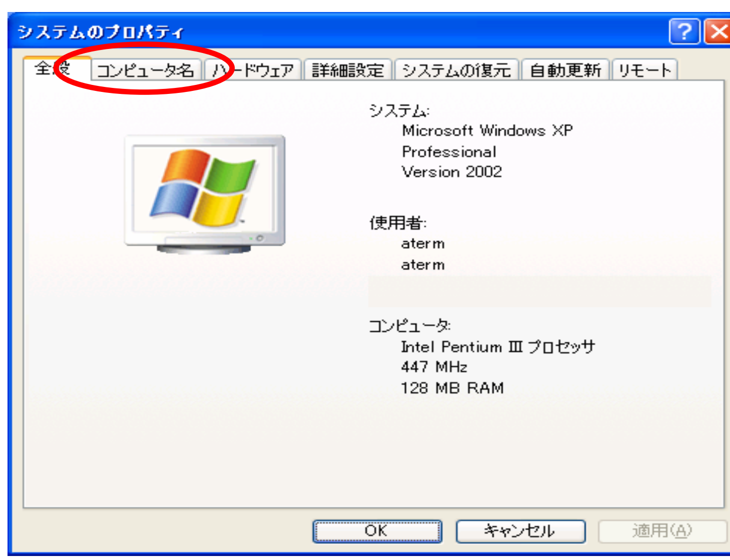
1．2．1　ワークグループ名の設定

［スタート］－［マイコンピュータ］を
クリックしてください。

［システム情報を表示する］を
クリックしてください。

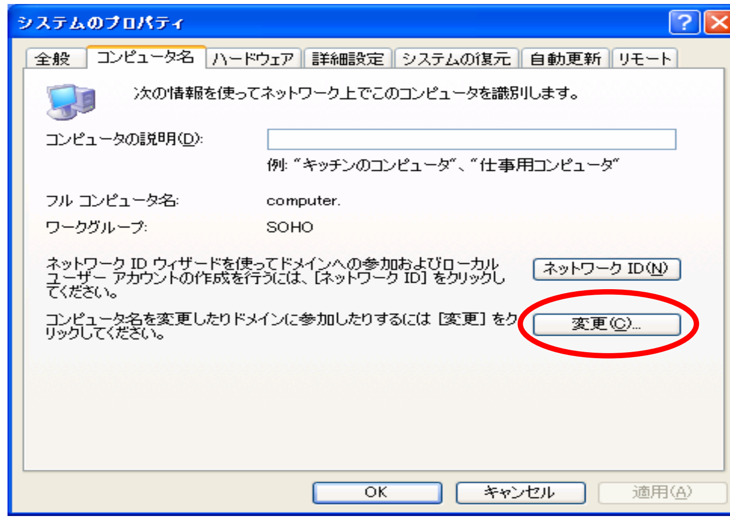


［コンピュータ名］をクリックしてください。



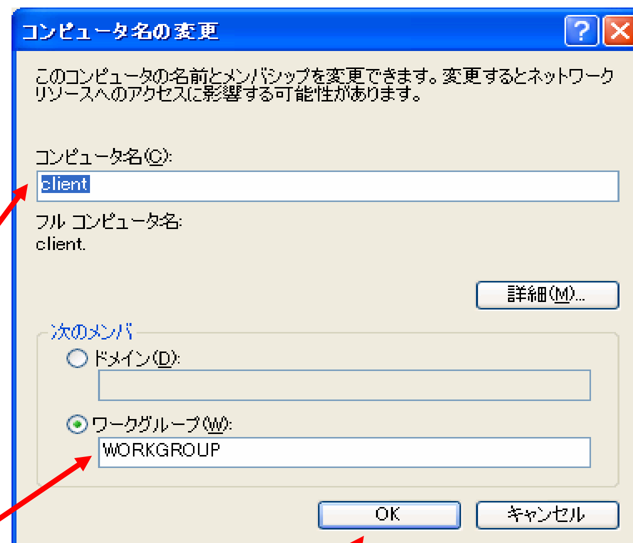
次項へ

［変更］をクリックしてください。



［コンピュータ名］はサーバーと違う名前を入力してください。

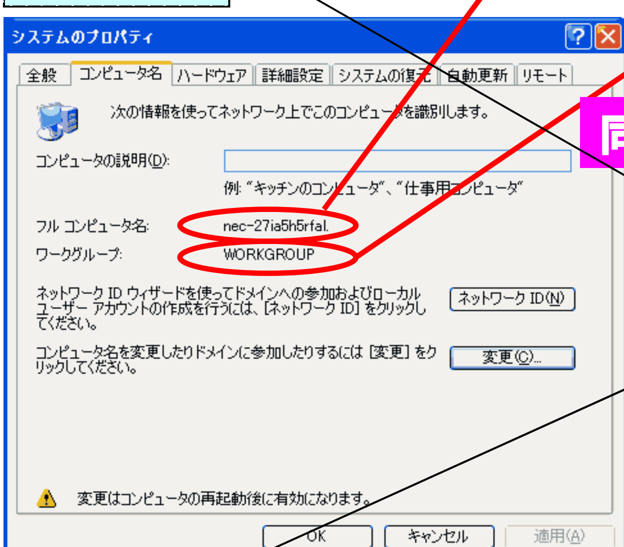
［ワークグループ］名はサーバーと同じ名前にしてください。



違う名前

同じ名前

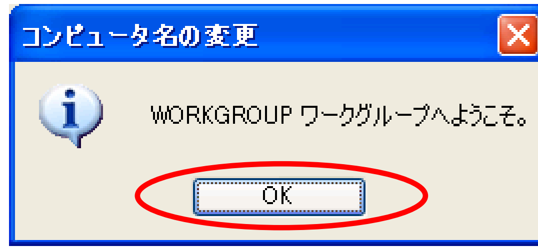
サーバーの画面



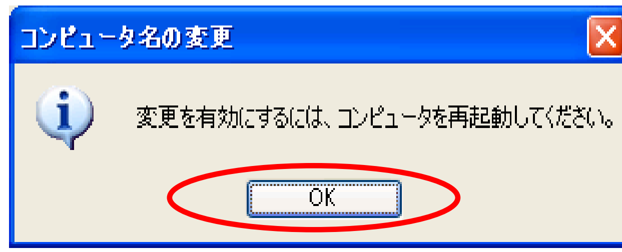
［OK］をクリックしてください。

次項へ

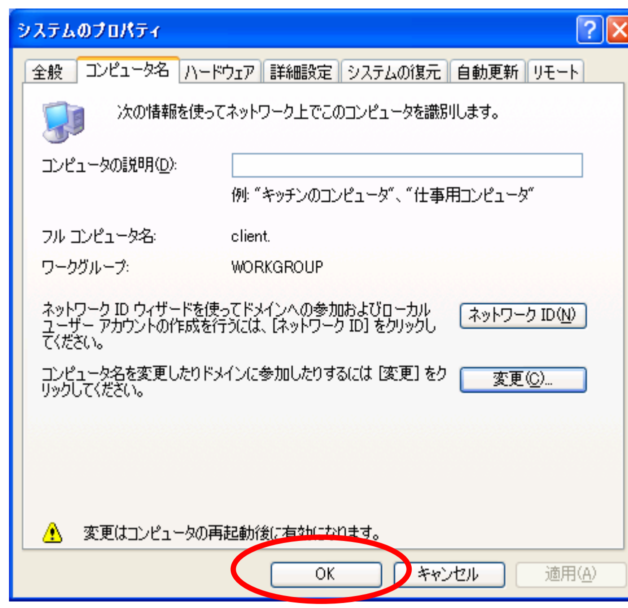
[OK] をクリックしてください。



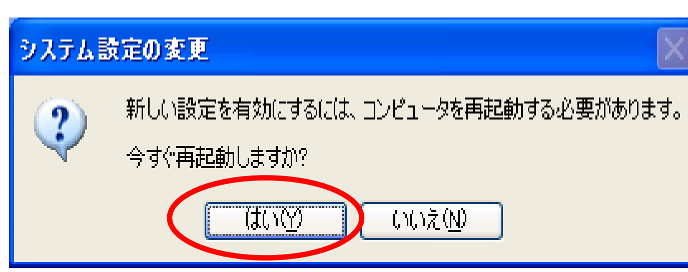
[OK] をクリックしてください。



[OK] をクリックしてください。



[はい] をクリックして再起動してください。

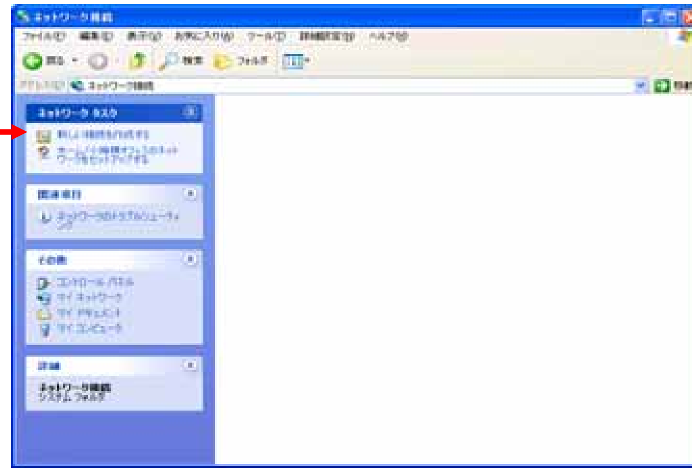


これでワークグループ名の設定は終了です。

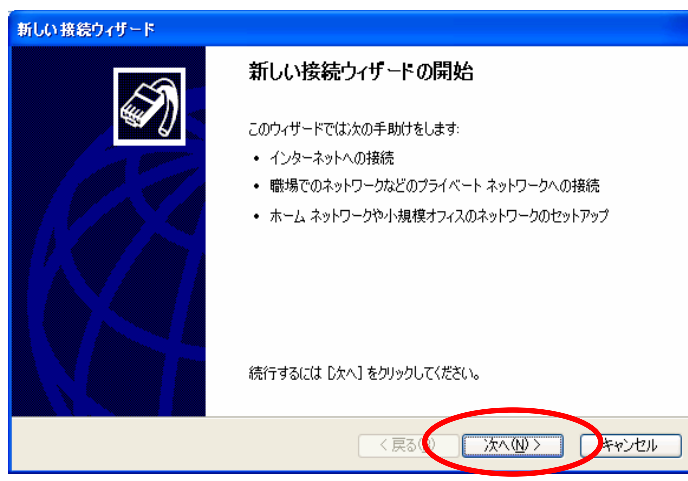
1．2．2 ダイヤルアップの接続先を作成する

［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット接続］－［ネットワーク接続］をクリックしてください。

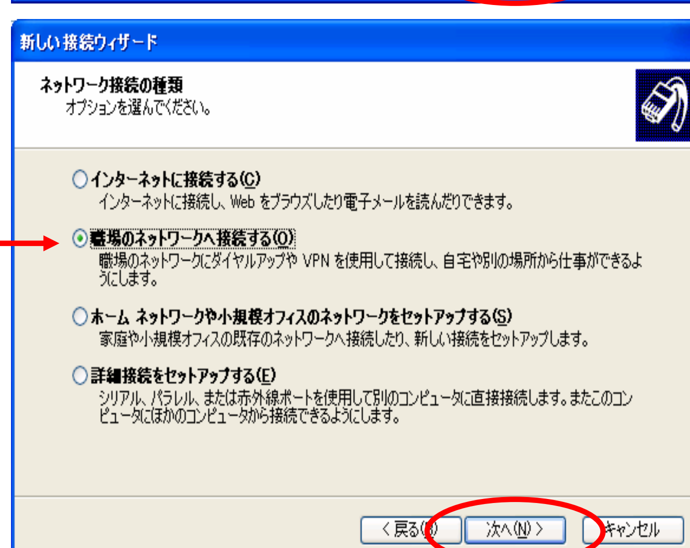
［新しい接続を作成する］をクリックしてください。



［次へ］をクリックしてください。

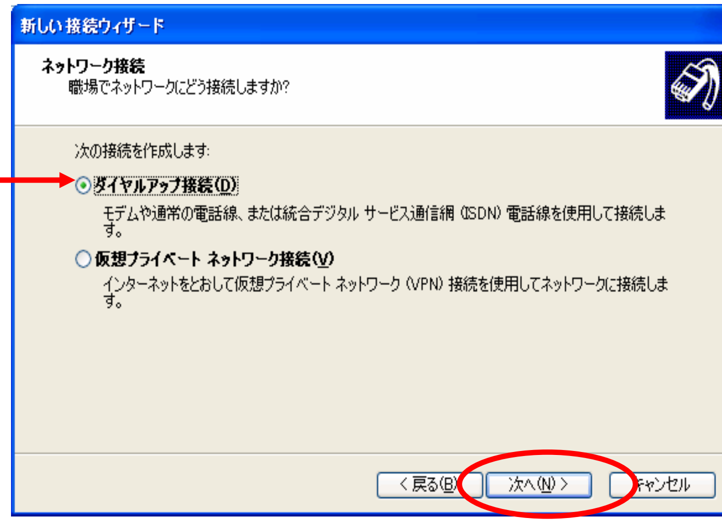


［職場のネットワークへ接続する］を選択し［次へ］をクリックしてください。



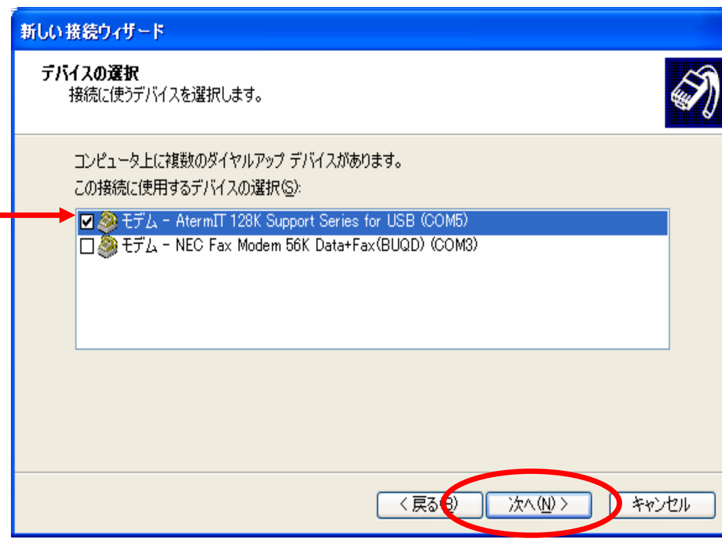
次項へ

[ダイヤルアップ接続] を選択し
[次へ] をクリックしてください。

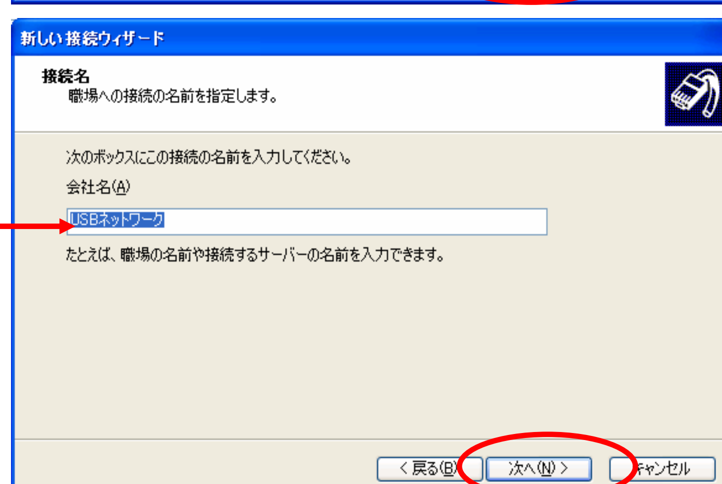


インストールされているモデムが1つの場合には、この画面は表示されません。
この手順はスキップしてください。

接続に使用するデバイスを選択し
[次へ] をクリックしてください。

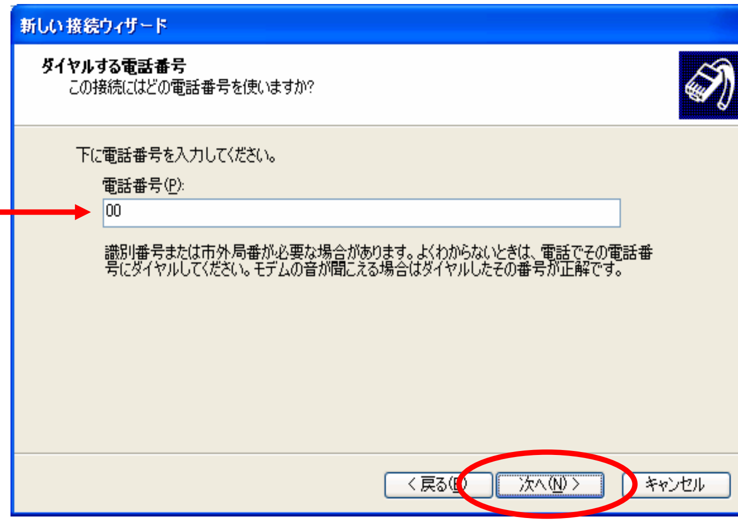


接続の名前の入力し
[次へ] をクリックしてください。



次項へ

接続先の電話番号を入力し
［次へ］をクリックしてください。



USB**ネットワークでご利用の場合、**

サーバーパソコンの電話番号は、

背面のUSB**ポート**：00

前面のUSB**ポート**：01

RS-232C**ポート**：02

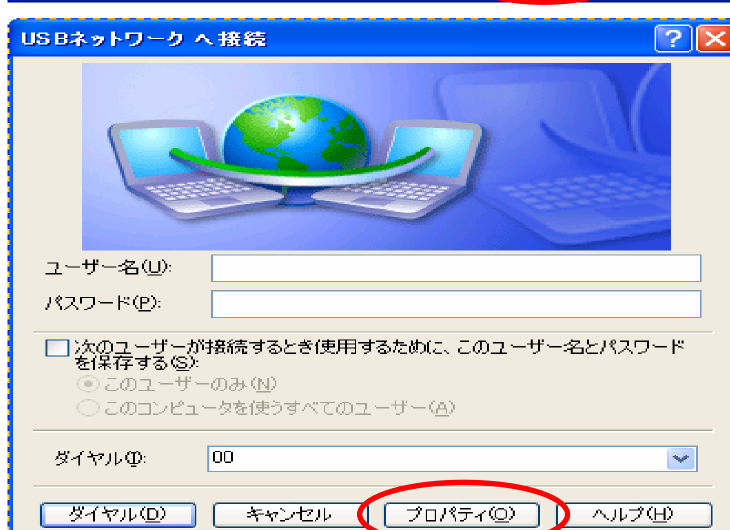
Bluetooth**ポート**：03

と入力してください。

［完了］をクリックしてください。

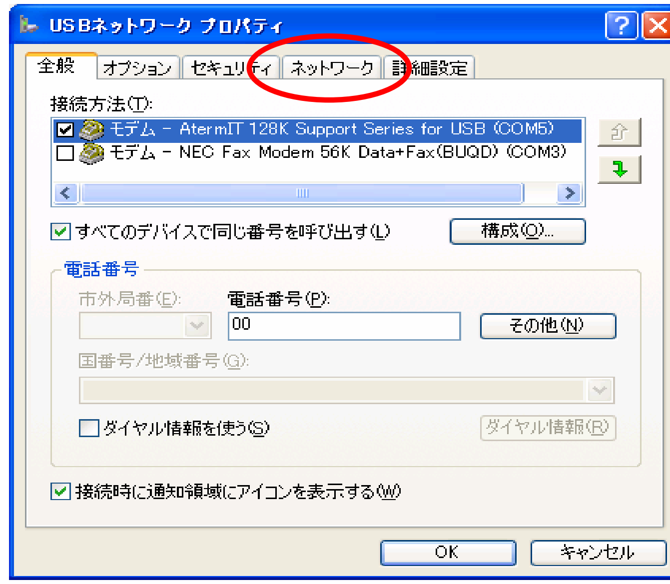


［プロパティ］をクリックしてください。

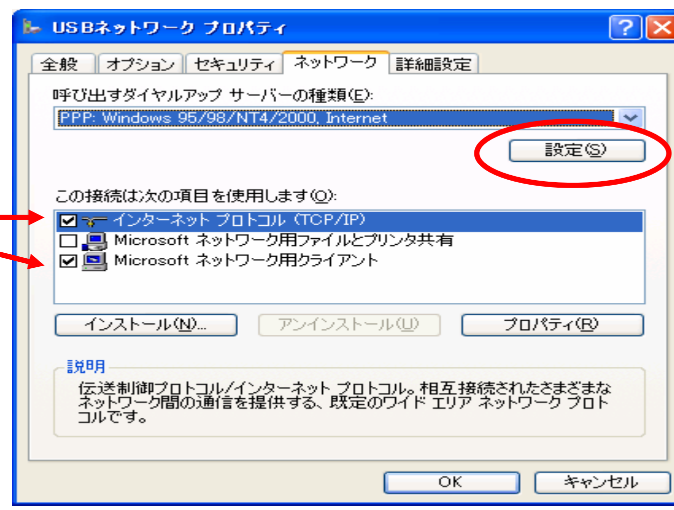


次項へ

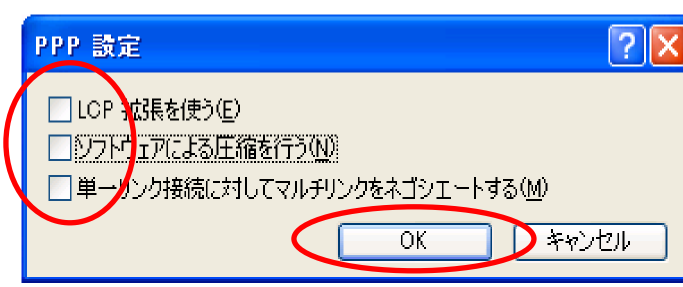
［ネットワーク］をクリックしてください。



［インターネットプロトコル(TCP/IP)］
［Microsoftネットワーク用クライアント］を
チェックして、［設定］クリックしてください。

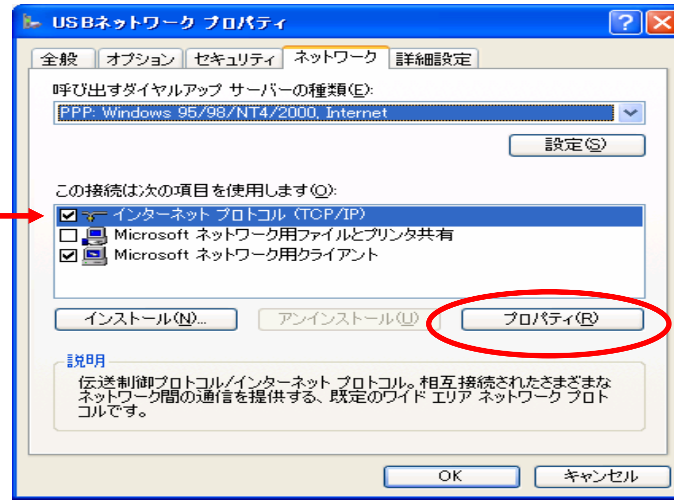


全てのチェックをはずして
［OK］をクリックしてください。

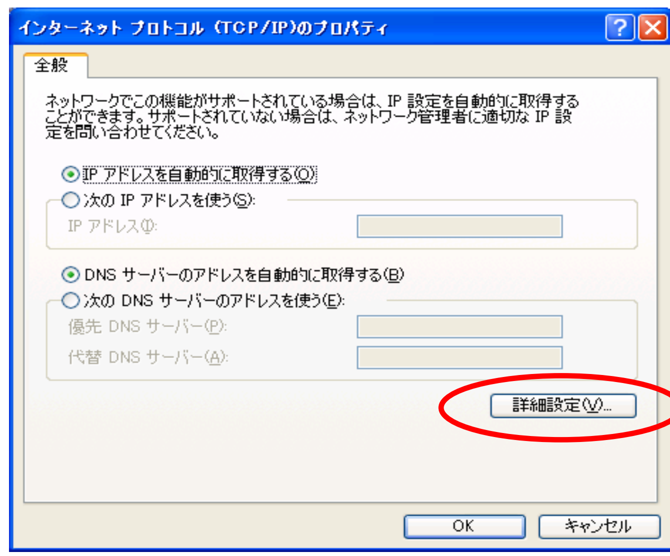


次項へ

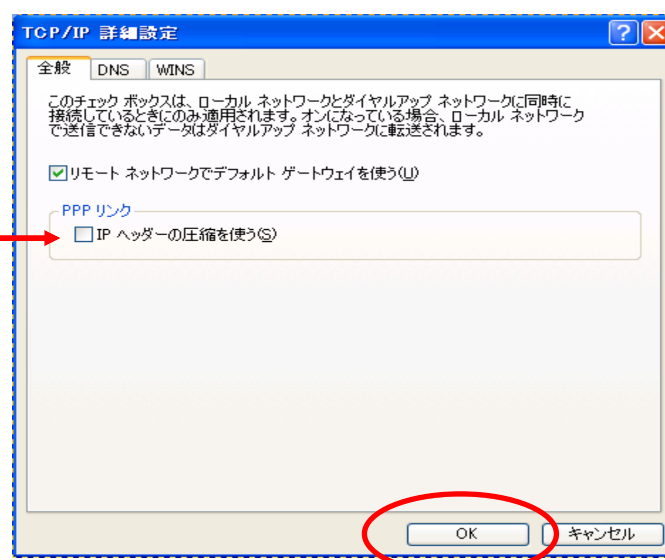
［インターネットプロトコル(TCP/IP)］を選択し
［プロパティ］をクリックしてください。



［詳細設定］をクリックしてください。

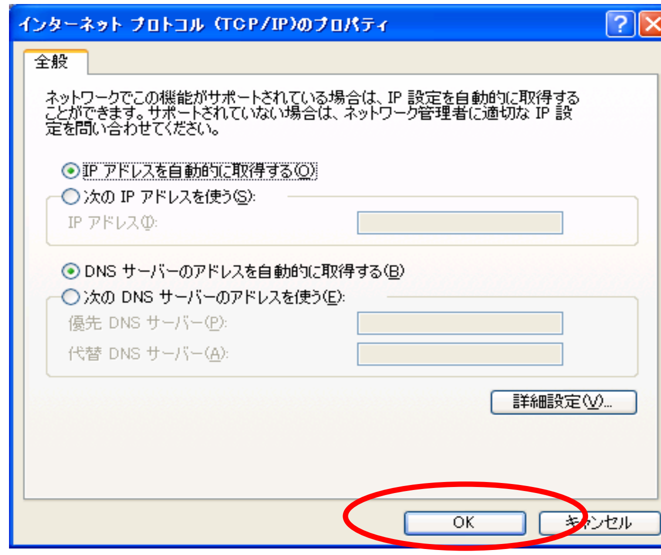


［IPヘッダー圧縮を使う］のチェックをはずし
［OK］をクリックしてください。

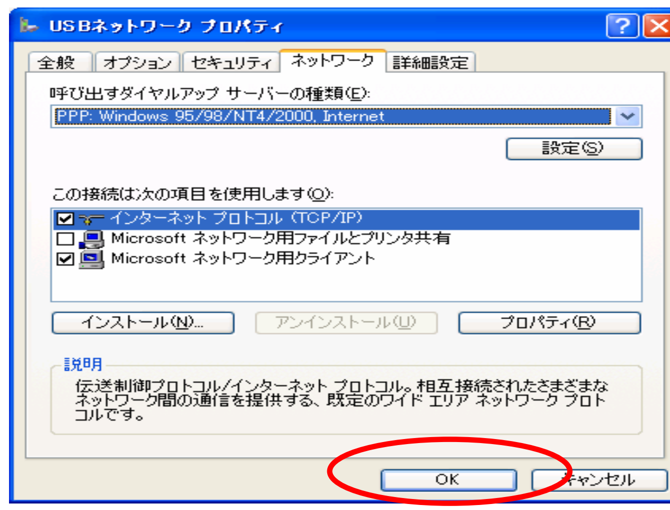


次項へ

［OK］をクリックしてください。



［OK］をクリックしてください。



サーバーのパソコンがWindowsMe
または、Windows98、Windows98SE
の場合は、2.4.2「ダイヤルアップの
接続先を作成する」
により設定を行ってください。

これでダイヤルアップの接続先を作成は終了です。

これでWindowsXPサーバーの場合のWindowsXPクライアントの設定を終了します。

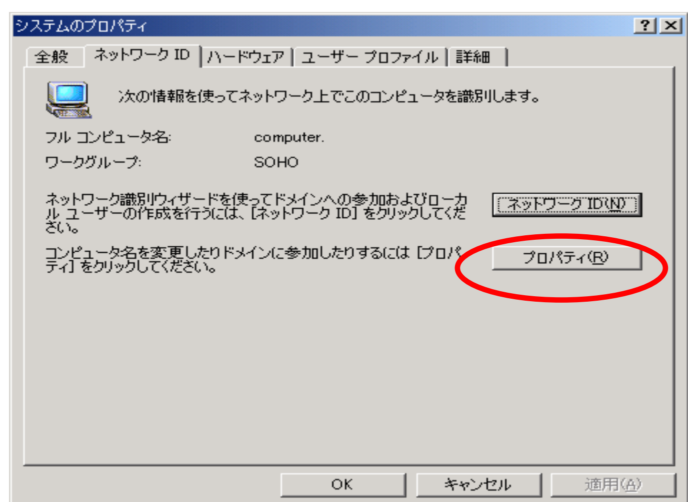
1．3　クライアントの設定(Windows2000)

1．3．1　ワークグループ名の設定

[スタート] ー [設定] ー [コントロールパネル] をクリックし [システム] をダブルクリックしてください。



[ネットワークID] をクリックしてください。

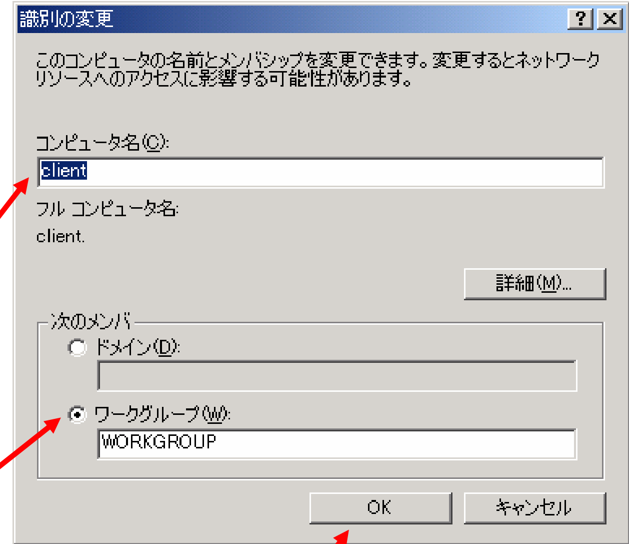


[プロパティ] をクリックしてください。

次項へ

［コンピュータ名］はサーバーと違う名前を入力してください。

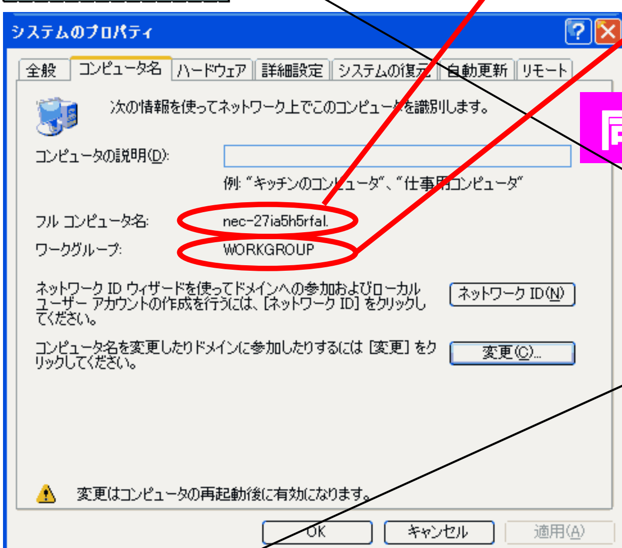
［ワークグループ］名はサーバーと同じ名前にしてください。



違う名前

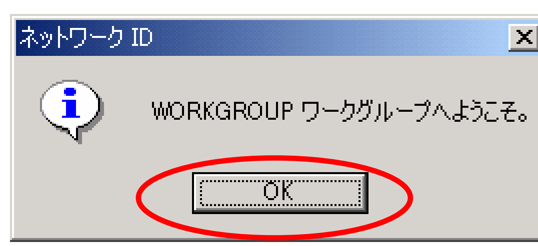
同じ名前

サーバーの画面

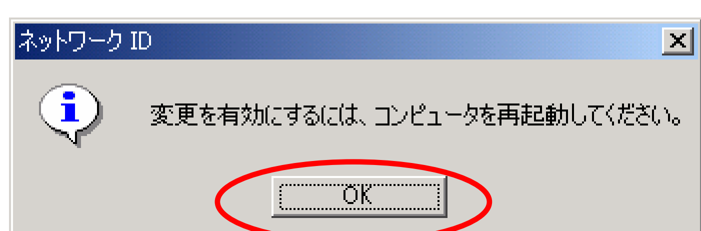


［OK］をクリックしてください。

［OK］をクリックしてください。

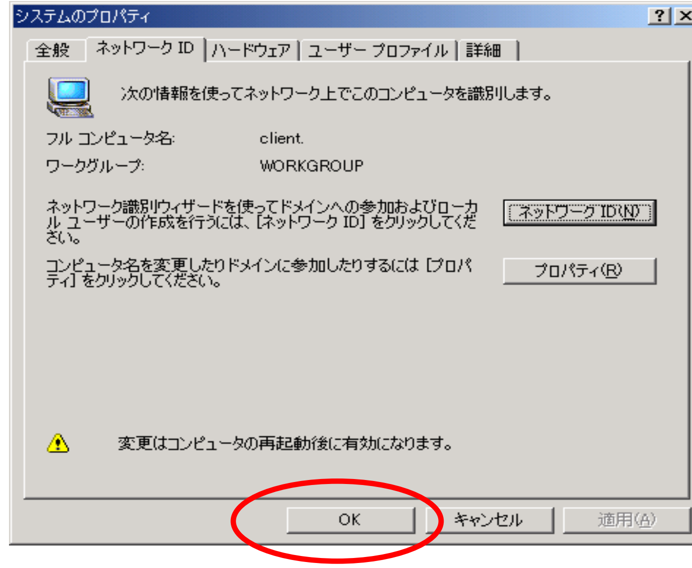


［OK］をクリックしてください。

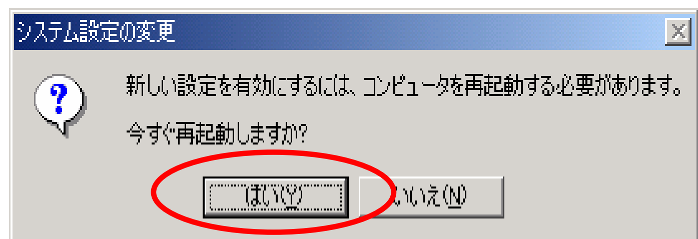


次項へ

[OK] をクリックしてください。



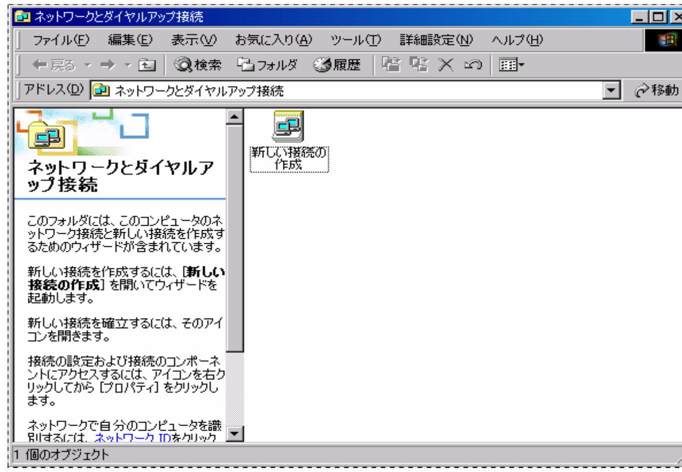
[はい] をクリックし再起動してください。



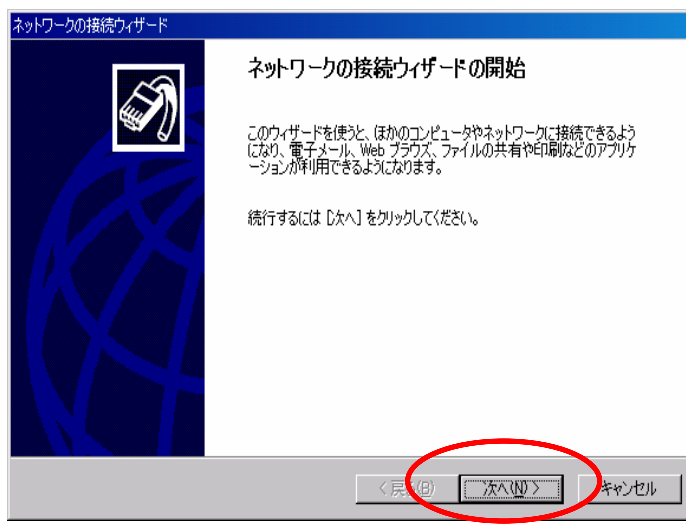
これでワークグループ名の設定は終了です。

1．3．2　ダイヤルアップの接続先を作成する

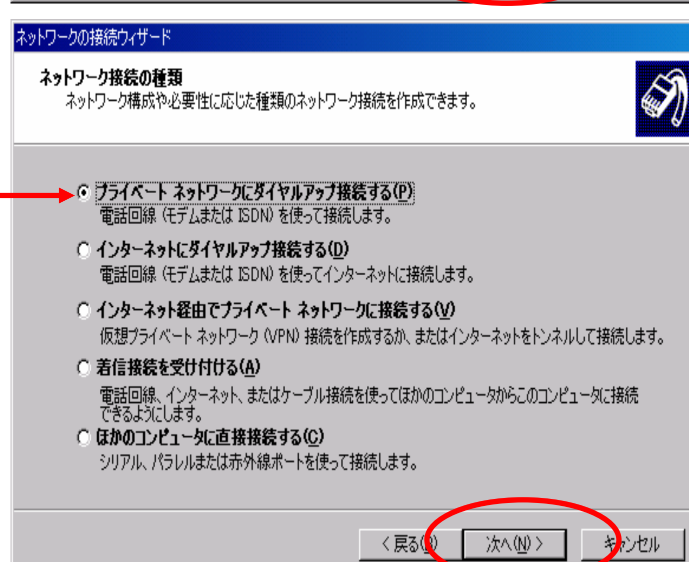
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－
［ネットワークとダイヤルアップ接続］をクリックしてください。



［新しい接続の作成］をダブルクリックしてください。



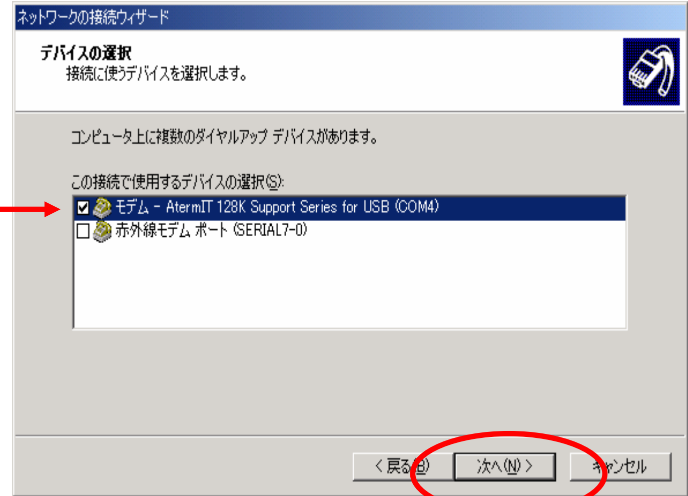
［次へ］をクリックしてください。



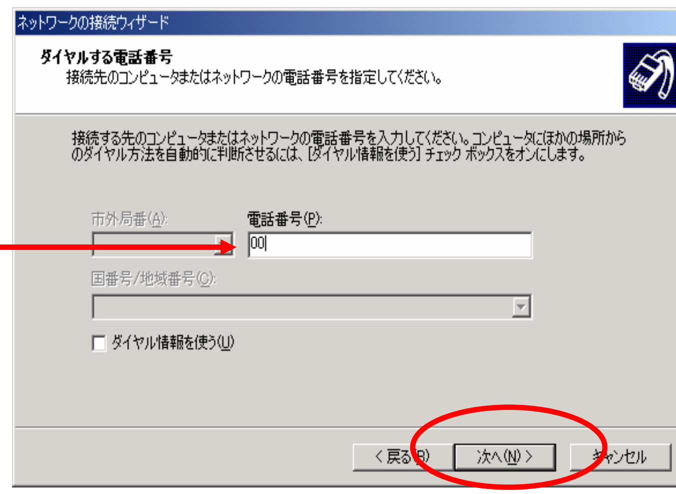
［プライベートネットワークに
ダイヤルアップ接続する］を選択し
［次へ］をクリックしてください。

次項へ

接続に使用するデバイスを選択し
[次へ] をクリックしてください。



接続先の電話番号を入力し
[次へ] をクリックしてください。



USBネットワークでご利用の場合、

サーバーパソコンの電話番号は、

背面のUSBポート：00

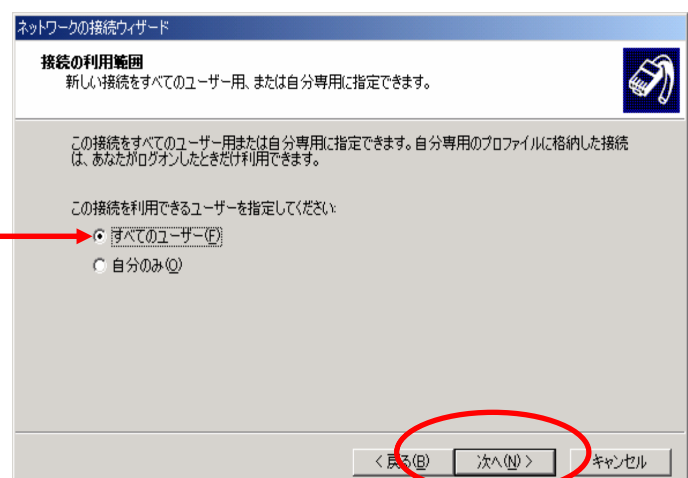
前面のUSBポート：01

RS-232C**ポート**：02

Bluetooth**ポート**：03

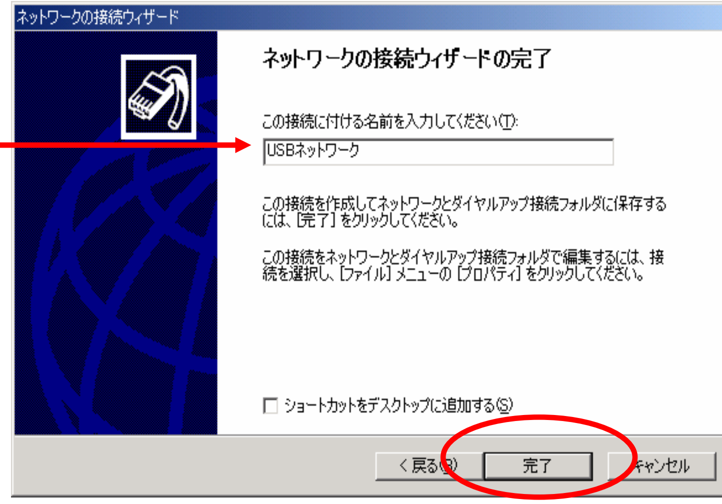
と入力してください。

[すべてのユーザ] を選択し
[次へ] をクリックしてください。

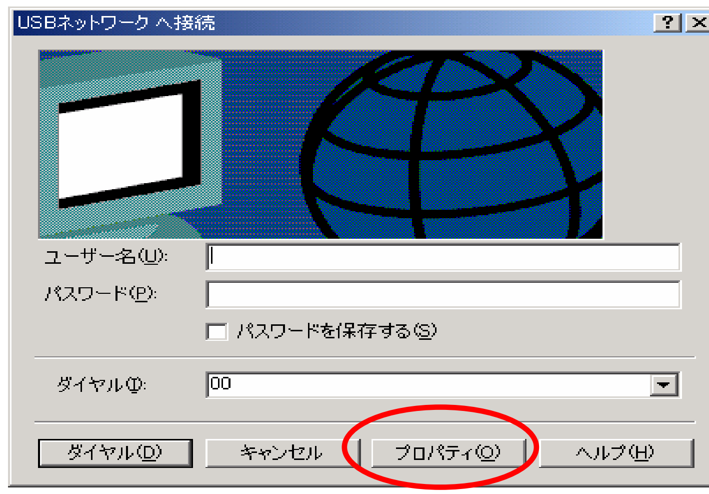


次項へ

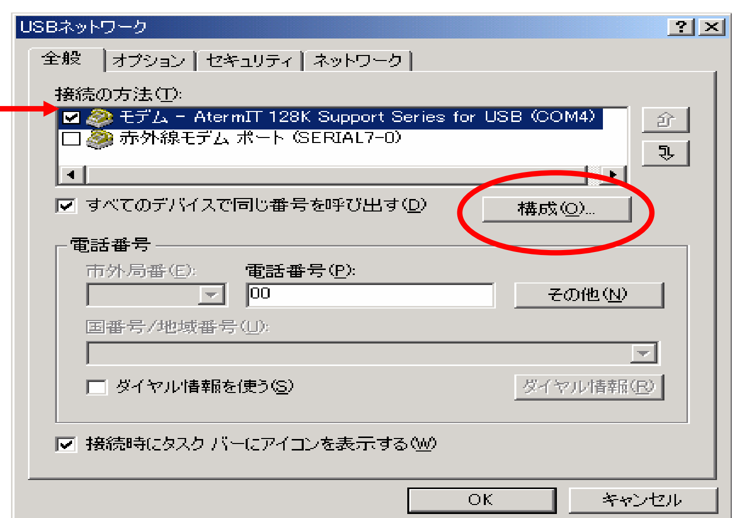
接続アイコン名を入力し
［完了］をクリックしてください。



［プロパティ］をクリックしてください。



接続に使用するモデムを選択し
［構成］をクリックしてください。

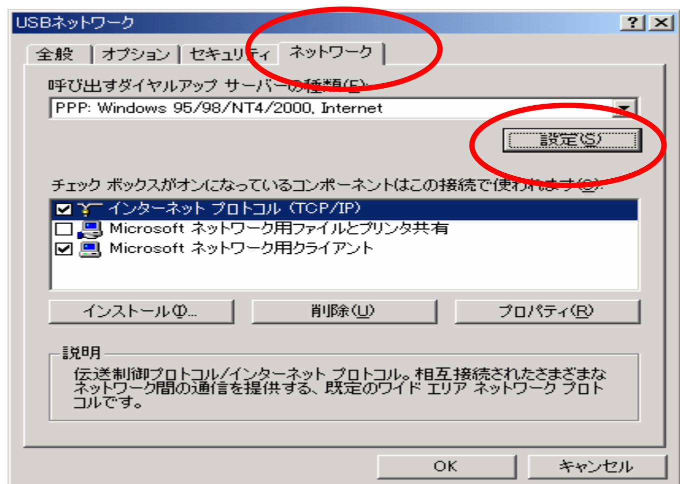


次項へ

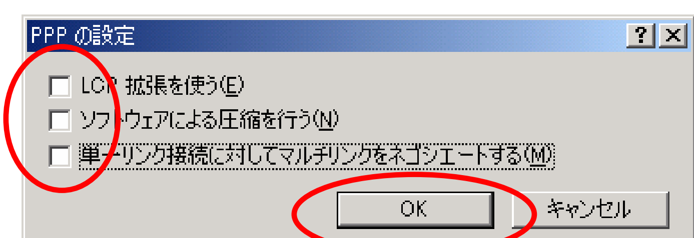
[モデムのプロトコル] を [AUTO(1Ch)] に設定し
[OK] をクリックしてください。
128Kで接続したい場合は [PPP(128K)] を
設定してください。



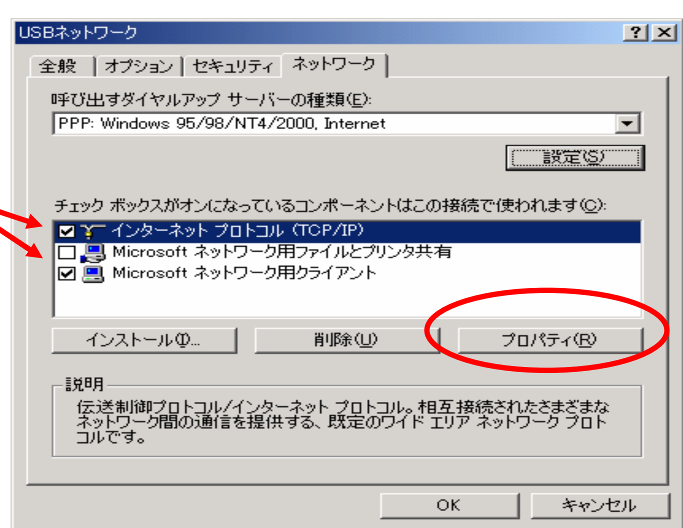
[ネットワーク] をクリックし
[設定] をクリックしてください。



全てのチェックをはずし
[OK] をクリックしてください。

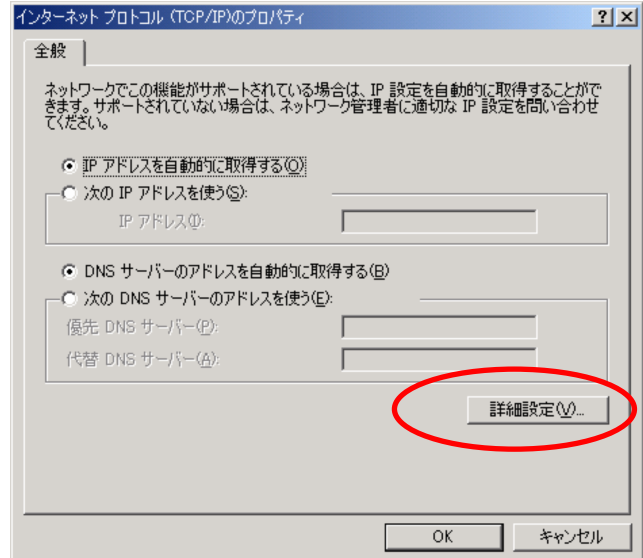


[インターネットプロトコル(TCP/IP)] と
[Microsoftネットワーク用クライアント] に
チェックし [インターネットプロトコル(TCP/IP)]
を選択し [プロパティ] をクリックしてください。

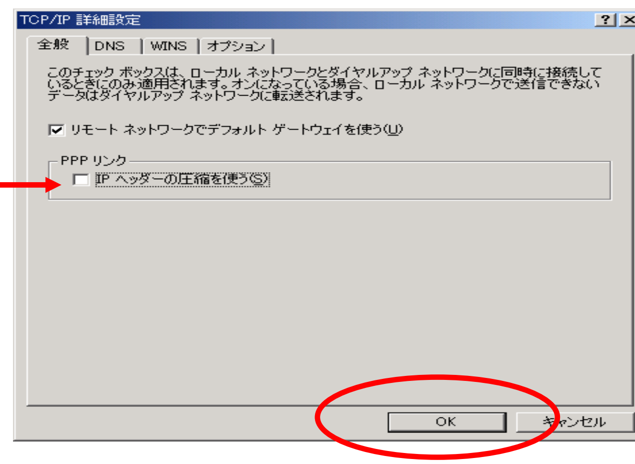


次項へ

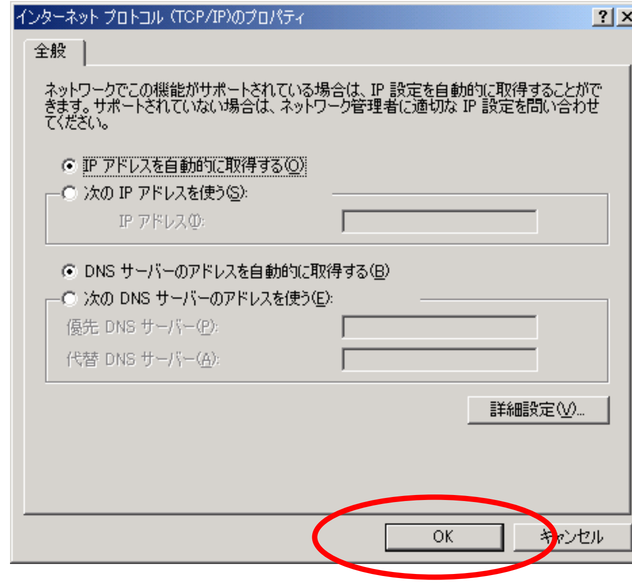
［詳細設定］をクリックしてください。



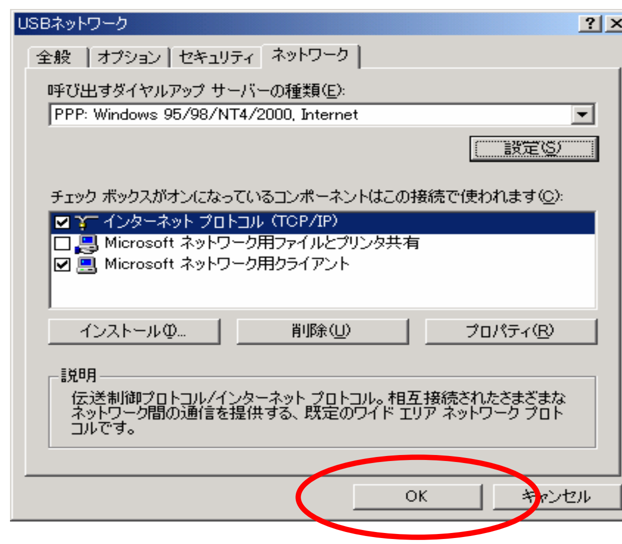
［IPヘッダ圧縮を使う］のチェックをはずし
［OK］をクリックしてください。



[OK] をクリックしてください。



[OK] をクリックしてください。



これでダイヤルアップの接続先の作成は終了です。

これでWindowsXPサーバーの場合のWindows2000クライアントの設定を終了します。

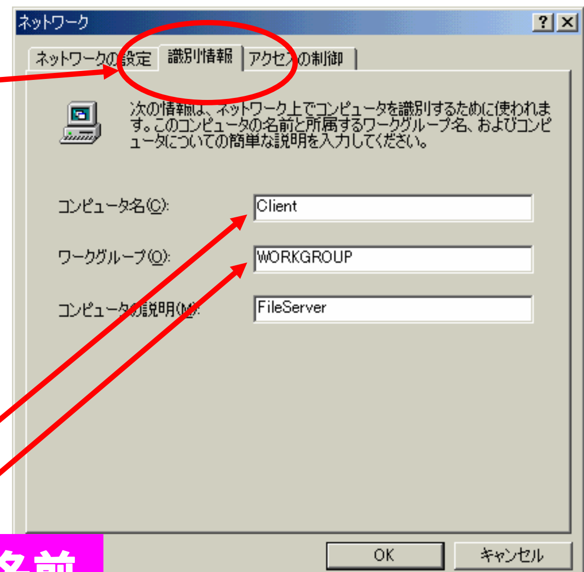
1．4　クライアントの設定(WindowsMe、Windows98、Windows98SE)

画面イメージは、WindowsMeでの説明となります。

1．4．1　ワークグループ名の設定

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックし［ネットワーク］をダブルクリックしてください。

［識別情報］をクリックしてください。



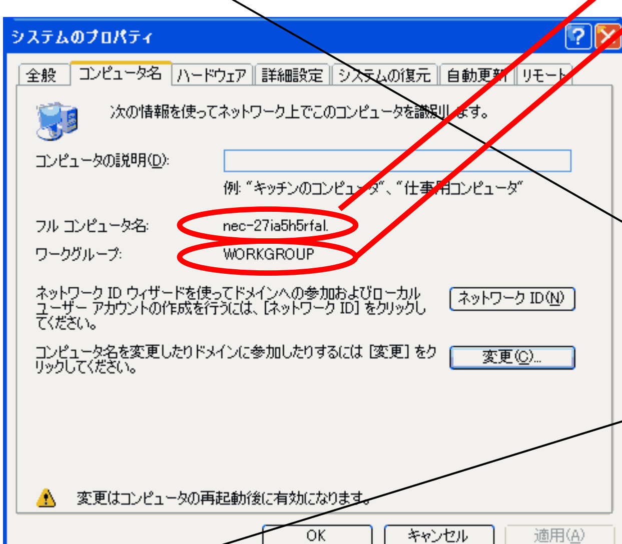
［コンピュータ名］はサーバーと違う名前を入力してください。

［ワークグループ］名はサーバーと同じ名前にしてください。

違う名前

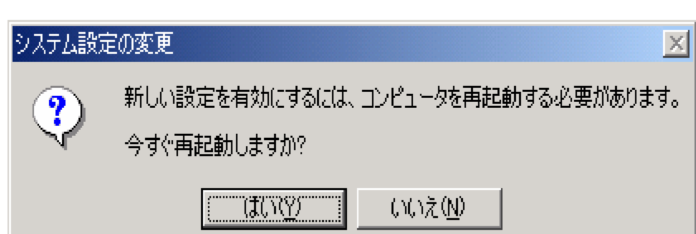
同じ名前

サーバーの画面



［OK］をクリックしてください。

［はい］をクリックし再起動してください。

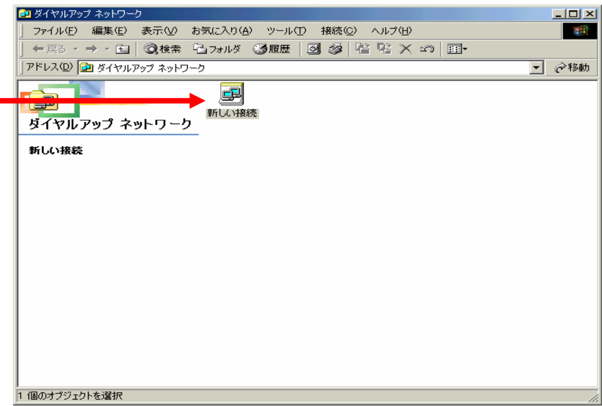


これでワークグループ名の設定は終了です。

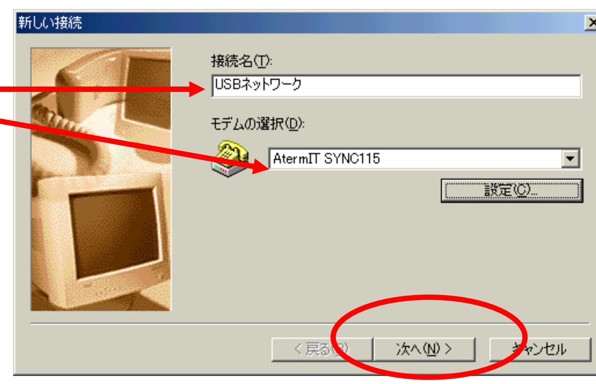
1．4．2　ダイヤルアップの接続先を作成する

[スタート] ― [設定] ― [コントロールパネル] ― [ダイヤルアップネットワーク] をクリックしてください。

[新しい接続] をダブルクリックしてください。



[接続名] を入力しモデムを選択し
[次へ] をクリックしてください。



接続先の電話番号を入力し
[次へ] をクリックしてください。



USBネットワークでご利用の場合、

サーバーパソコンの電話番号は、

背面のUSBポート：00

前面のUSBポート：01

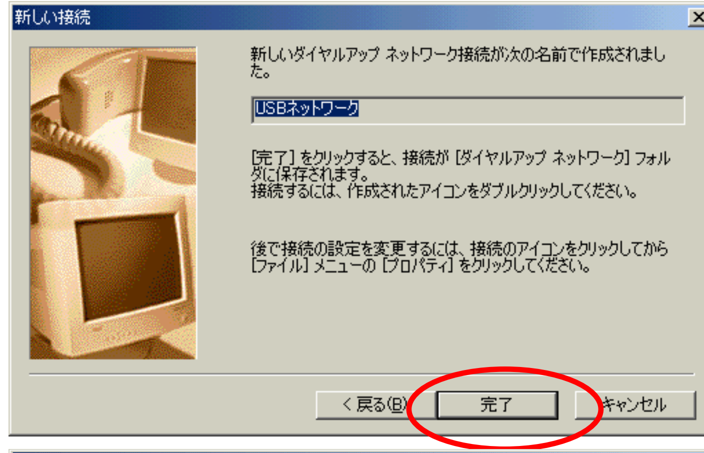
RS-232C**ポート**：02

Bluetooth**ポート**：03

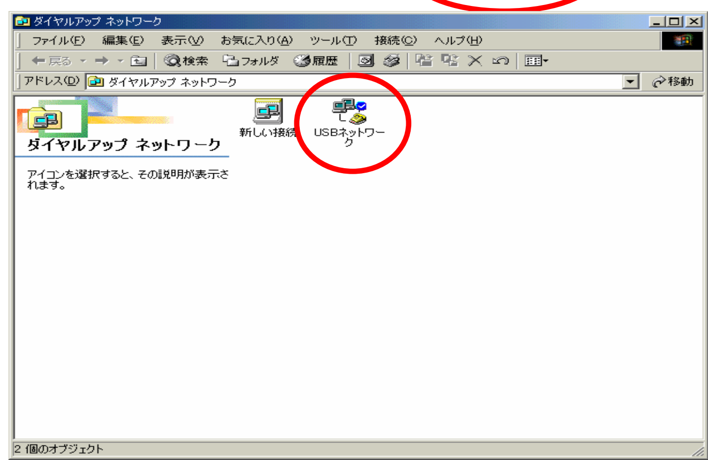
と入力してください。

次項へ

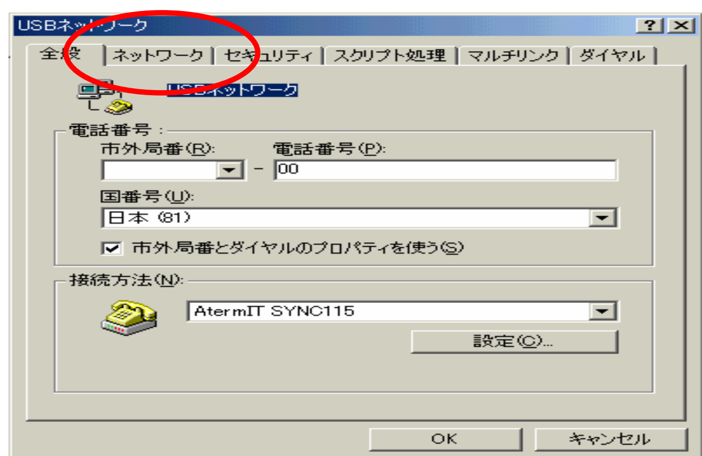
［完了］をクリックしてください。



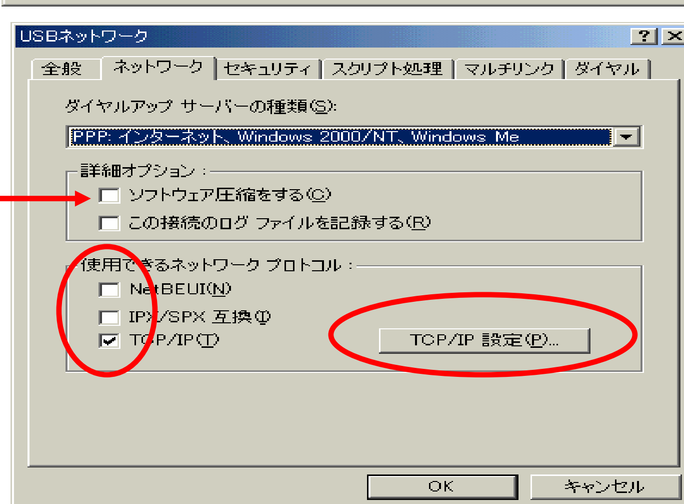
新しく作成されたアイコンにマウスをあわせて
右クリックし［プロパティ］をクリックしてください。



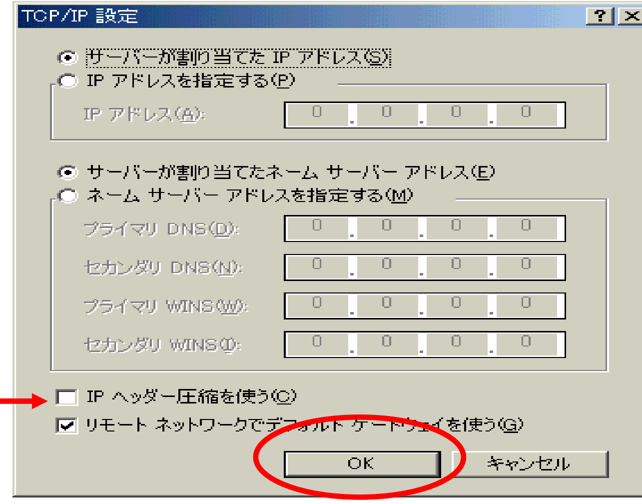
［ネットワーク］をクリックしてください。



［ソフトウェア圧縮をする］のチェックをはずし
［TCP/IP］のみチェックし
［TCP/IP設定］をクリックしてください。



次項へ



［IPヘッダ圧縮を使う］のチェックをはずし
［OK］をクリックしてください。

これでダイヤルアップの接続先の作成は終了です。

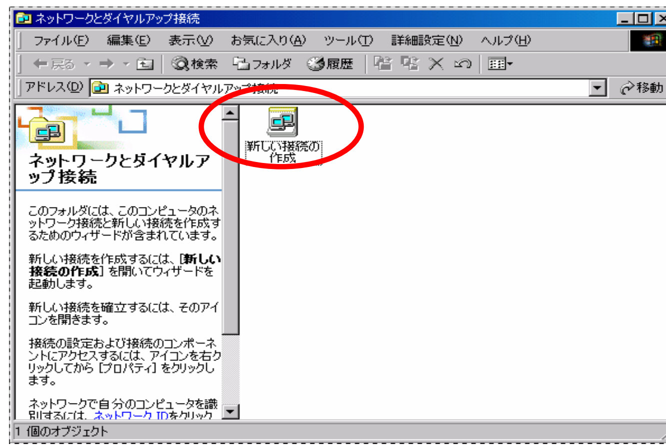
これでWindowsXPサーバーの場合の
WindowsMe、Windows98、Windows98SEクライアントの設定を終了します。

2. WindowsXPのパソコンをクライアントとして使用する場合の設定

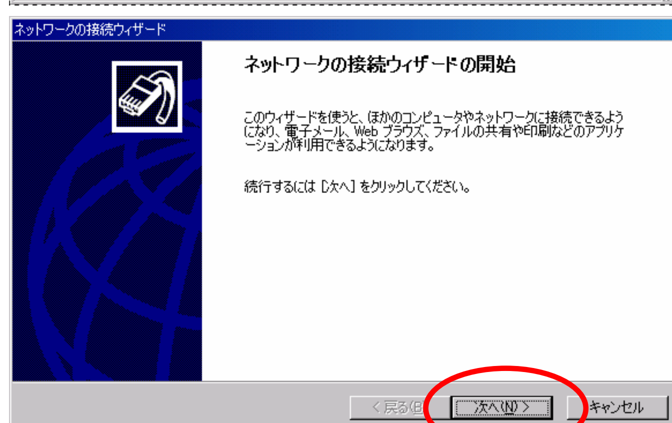
2. 1　サーバーの設定(Windows2000)

2. 1. 1　着信接続アイコンの作成

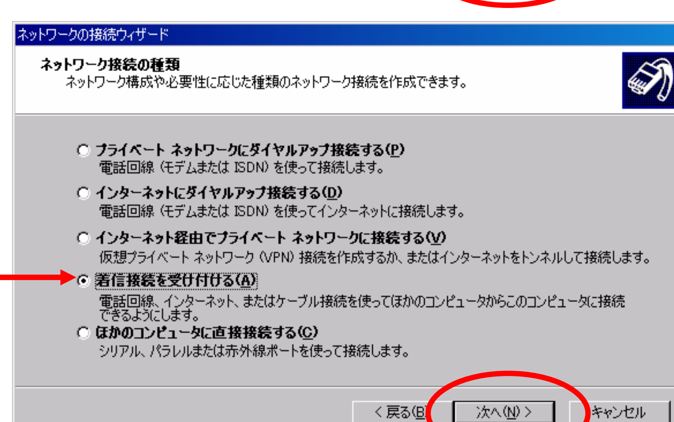
［スタート］ ― ［設定］ ― ［コントロールパネル］ ― ［ネットワークとダイヤルアップ接続］ をクリックしてください。



［新しい接続の作成］ を
ダブルクリックしてください。



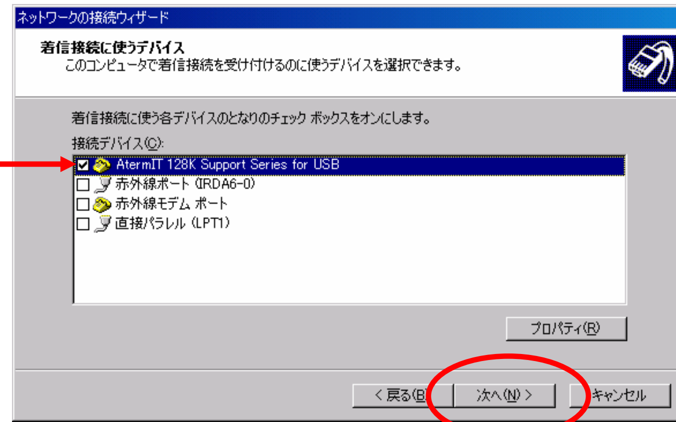
［次へ］ をクリックしてください。



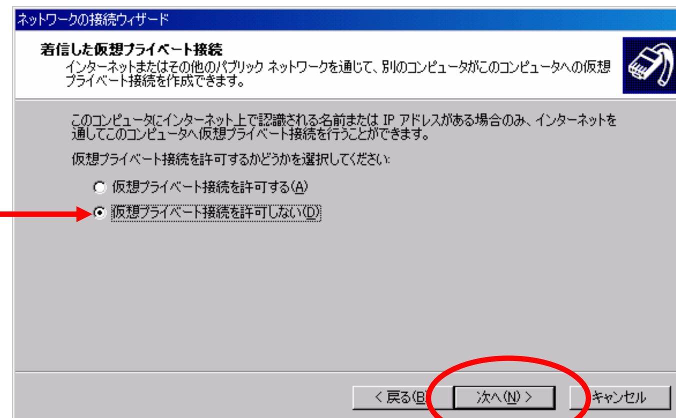
［着信接続を受け付ける］ を選択し
［次へ］ をクリックしてください。

次項へ

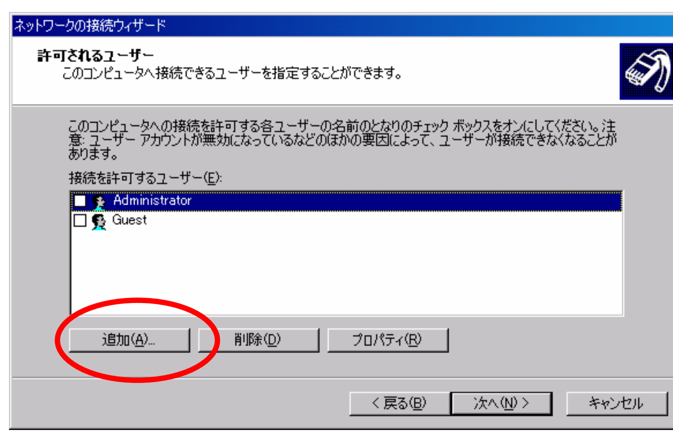
［着信接続に使うデバイス］を選択し
［次へ］をクリックしてください。



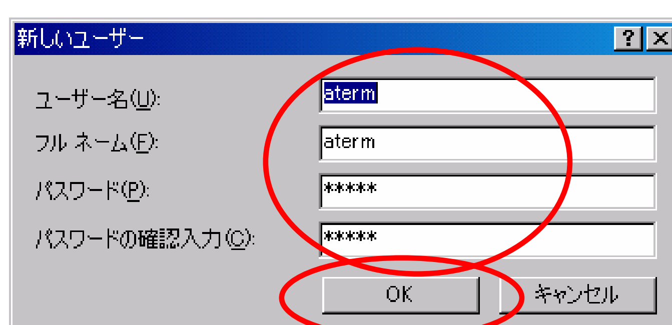
［仮想プライベート接続を許可しない］を選択し
［次へ］をクリックしてください。



［追加］をクリックしてください。

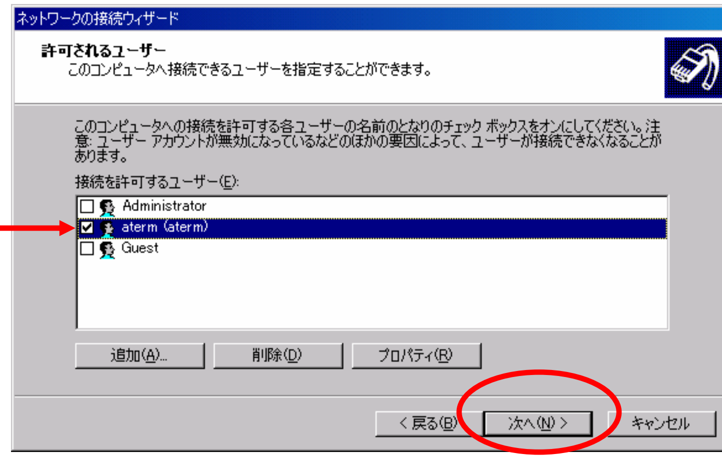


クライアントが接続するときに使用する
［ユーザー名］と［パスワード］を入力し
［OK］をクリックしてください。

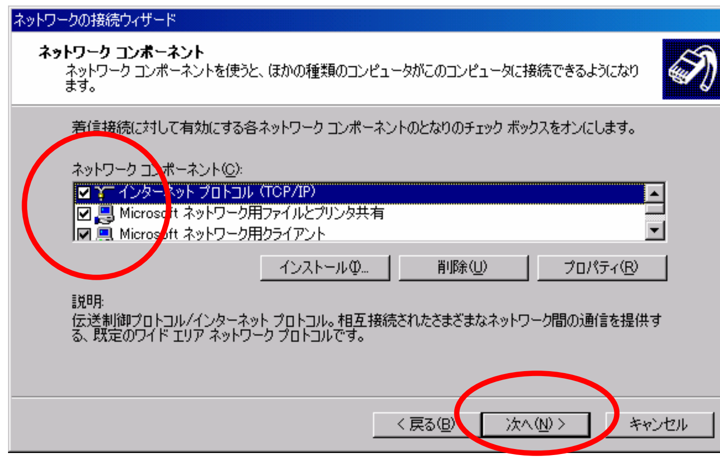


次項へ

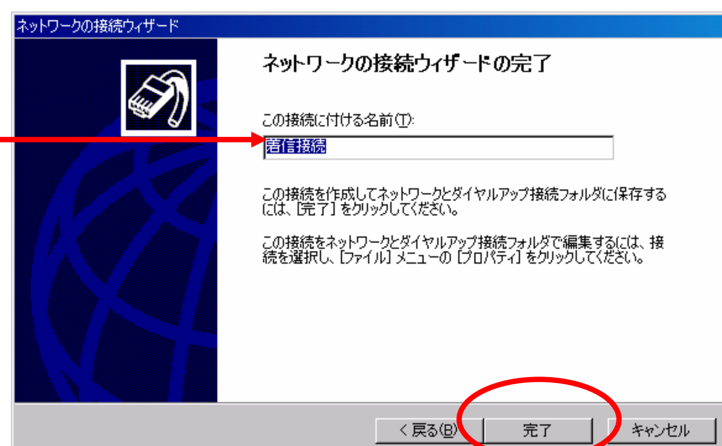
接続を許可するユーザーを選択し
［次へ］をクリックしてください。



［インターネットプロトコル(TCP/IP)］と
［Microsoftネットワーク用ファイルと
プリンタ共有］と［Microsoftネットワーク用
クライアント］にチェックし
［次へ］をクリックしてください。

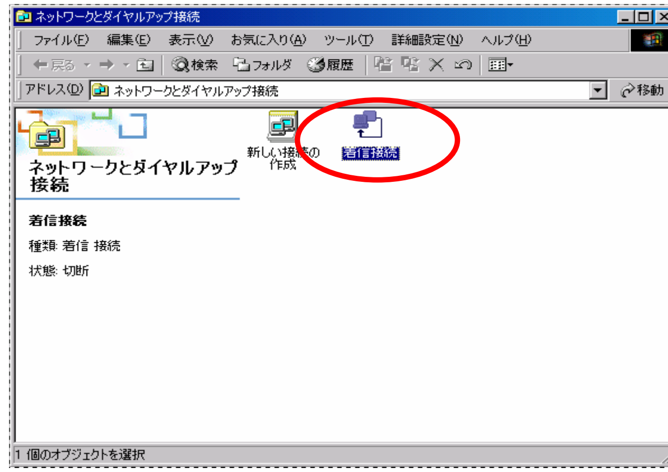


［この接続に付ける名前］を入力し
［完了］をクリックしてください。

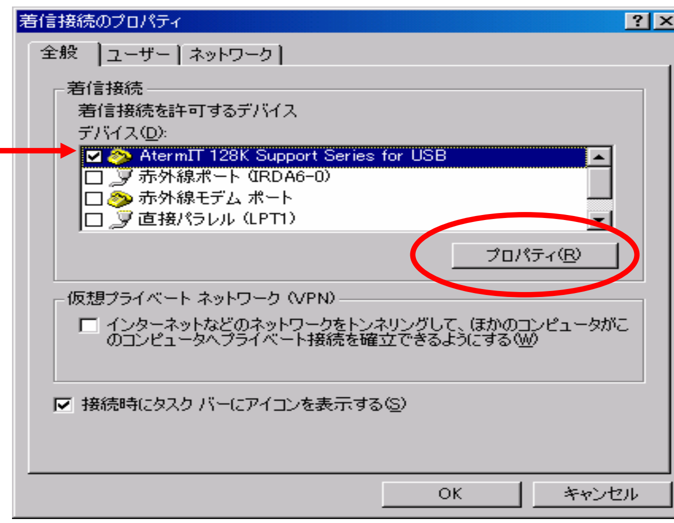


次項へ

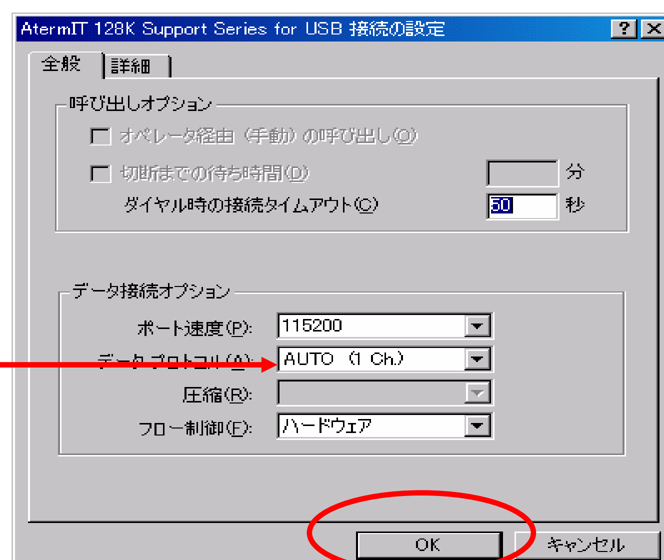
作成された［着信接続］アイコンにマウスを
あわせて右クリックしプロパティをクリックしてください



着信を許可するデバイスを選択し
［プロパティ］をクリックしてください。



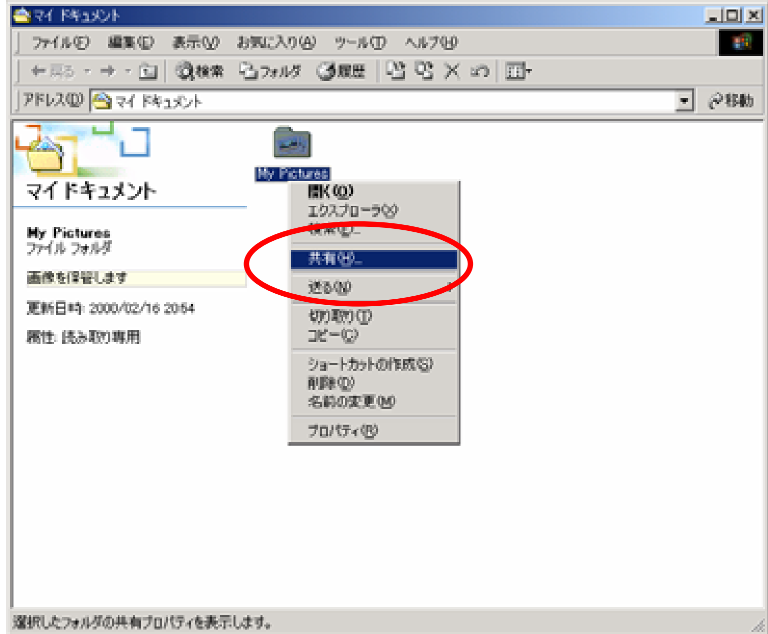
データプロトコルをAUTO(1Ch)に設定し
［OK］をクリックしてください。
128Kで接続する場合は
PPP(128K)に設定してください



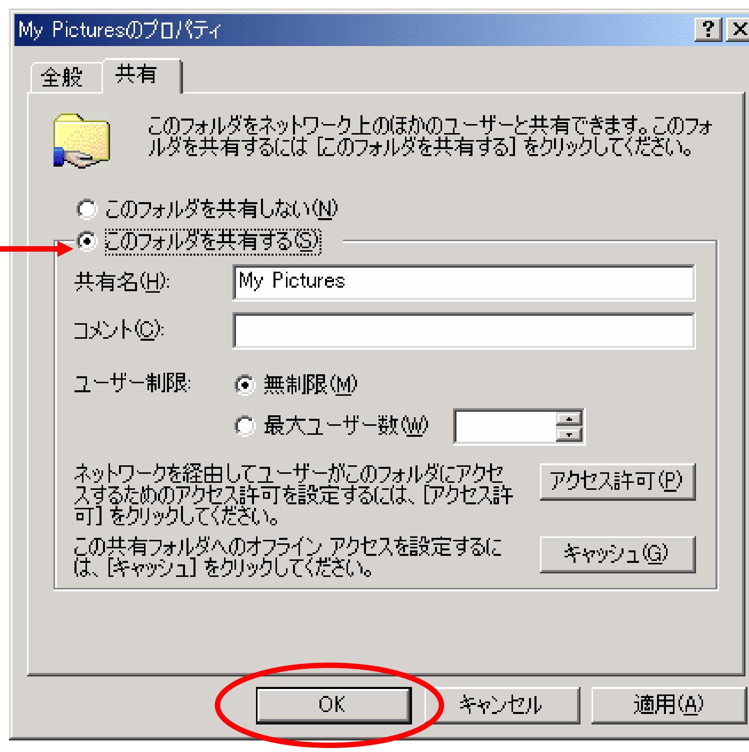
これで着信接続アイコンの作成は終了です。

2．1．2　ファイル共有の設定

共有させたいフォルダにマウスをあわせて
右クリックし［共有］をクリックしてください。



［このフォルダを共有する］を選択し
［OK］をクリックしてください。



これでファイル共有の設定は終了です。

これでWindowsXPクライアントの場合のWindows2000サーバーの設定を終了します。

2．2　サーバーの設定(WindowsMe、Windows98、Windows98SE)

画面イメージは、WindowsMeでの説明となります。

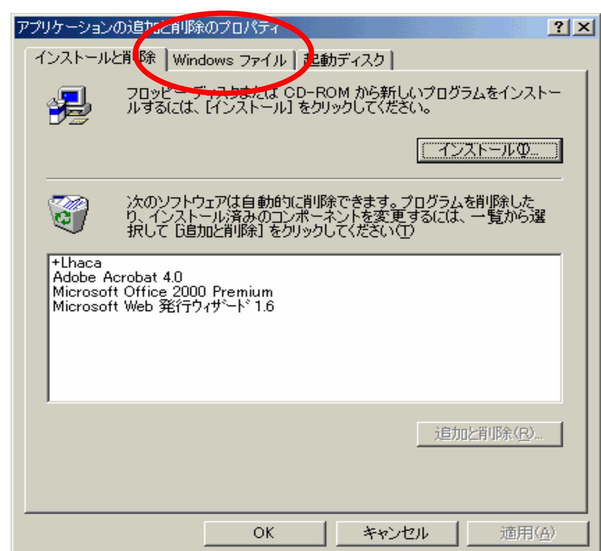
2．2．1　ダイヤルアップサーバーのインストール

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックしてください。

［アプリケーションの追加と削除］を
ダブルクリックしてください。

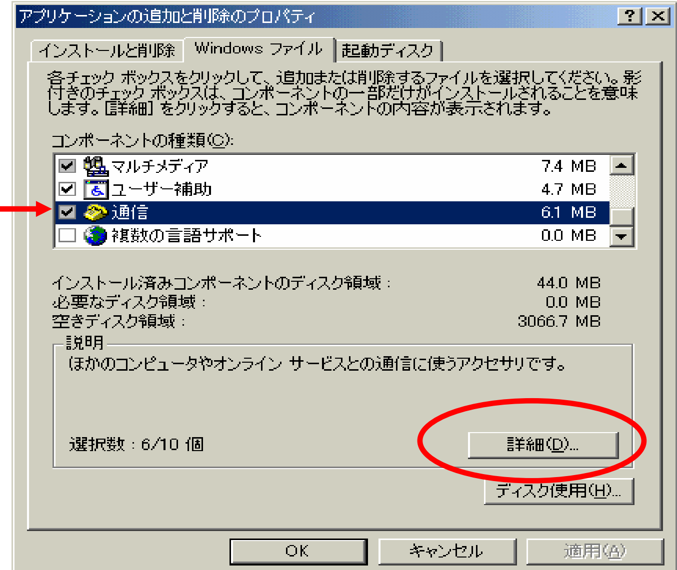


［Windowsファイル］をクリックしてください。

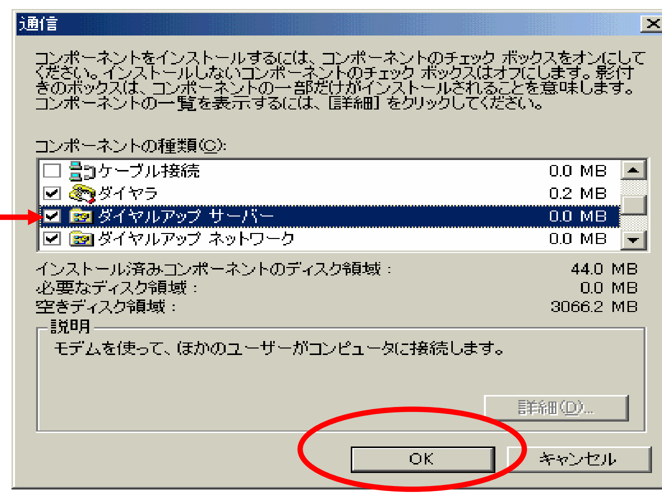


次項へ

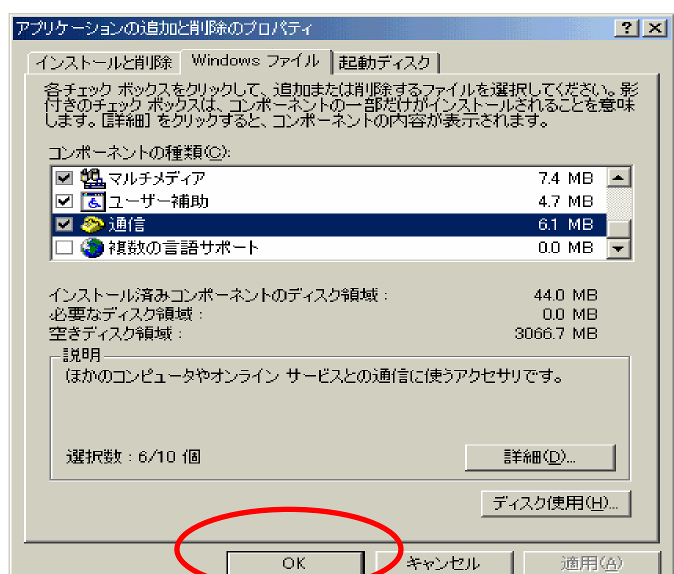
［通信］を選択し
［詳細］をクリックしてください。



［ダイヤルアップサーバー］を選択し
［OK］をクリックしてください。



［OK］をクリックしてください。



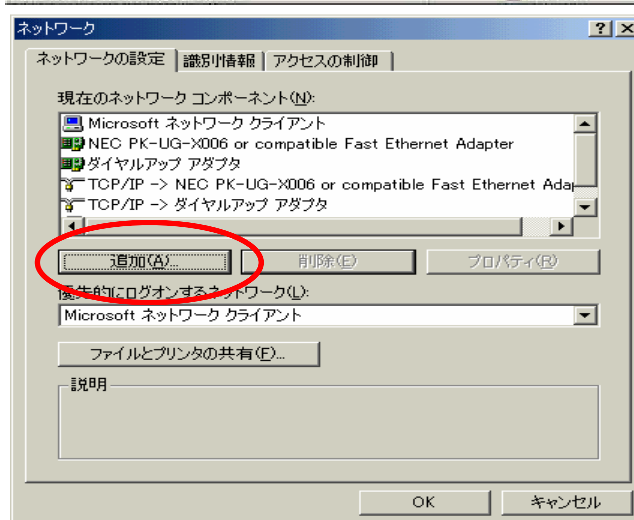
これでダイヤルアップサーバーのインストールは終了です。

2．2．2　Microsoftネットワーク共有サービスのインストール

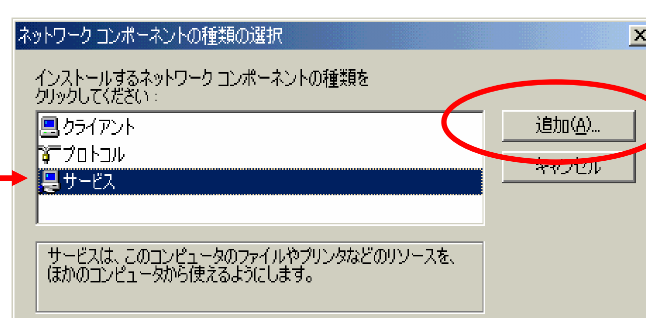
[スタート] ― [設定] ― [コントロールパネル] をクリックしてください。



[ネットワーク] をダブルクリックしてください。



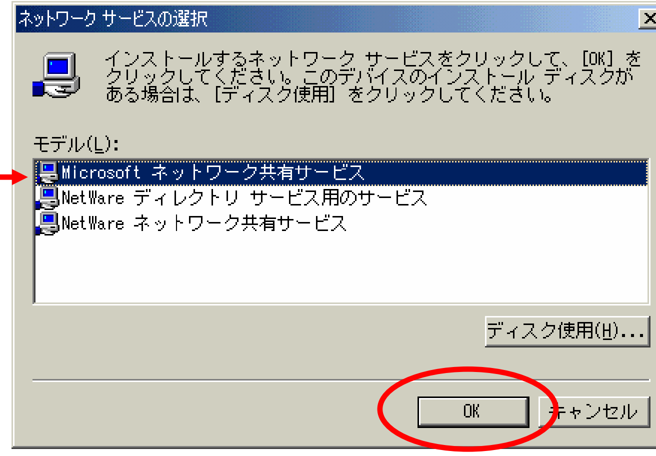
[追加] をクリックしてください。



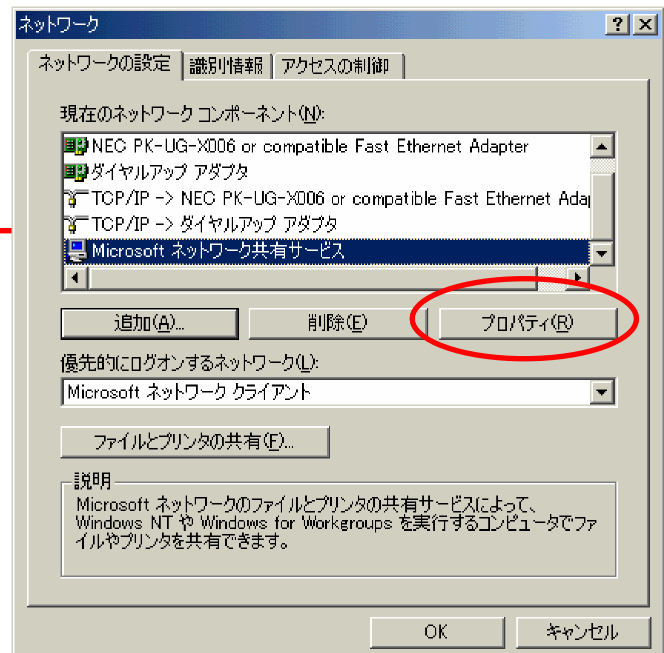
[サービス] を選択し
[追加] をクリックしてください。

次項へ

［Microsoftネットワーク共有サービス］を選択し［OK］をクリックしてください。

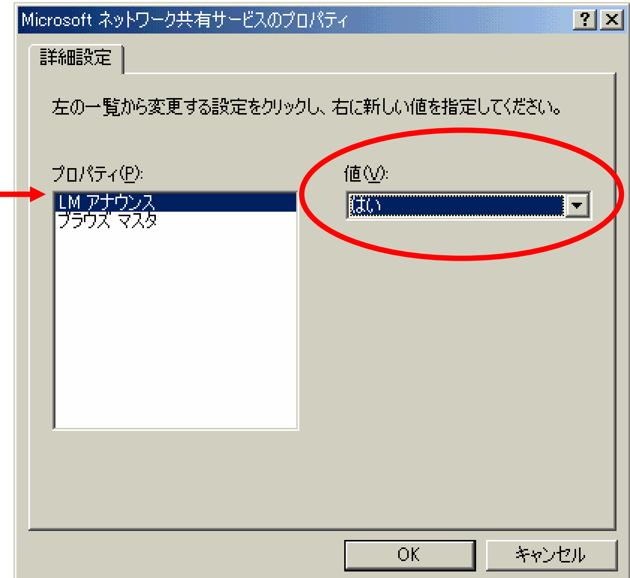


［Microsoftネットワーク共有サービス］を選択し［プロパティ］をクリックしてください。

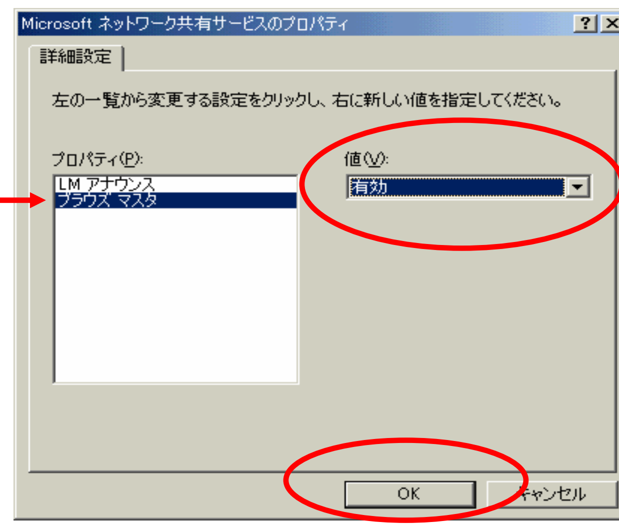


次項へ

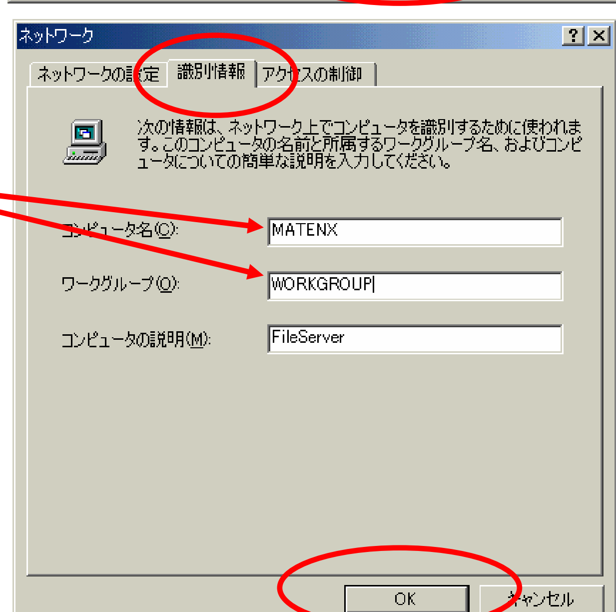
[LMアナウンス] を選択し
[はい] を選択してください。



[ブラウズマスタ] を選択し
[有効] を選択し [OK] をクリックてください。

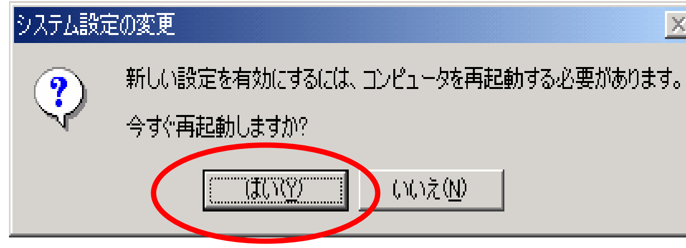


[識別情報] を選択し
[コンピュータ名] と [ワークグループ] を入力し
[OK] をクリックてください。



次項へ

[はい] をクリックし再起動してください。

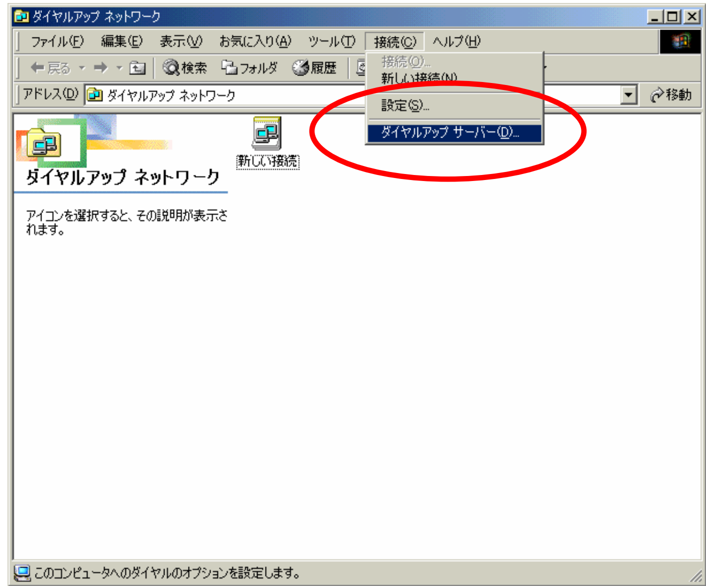


これでMicrosoftネットワーク共有サービスのインストールは終了です。

2．2．3　ダイヤルアップサーバーの設定

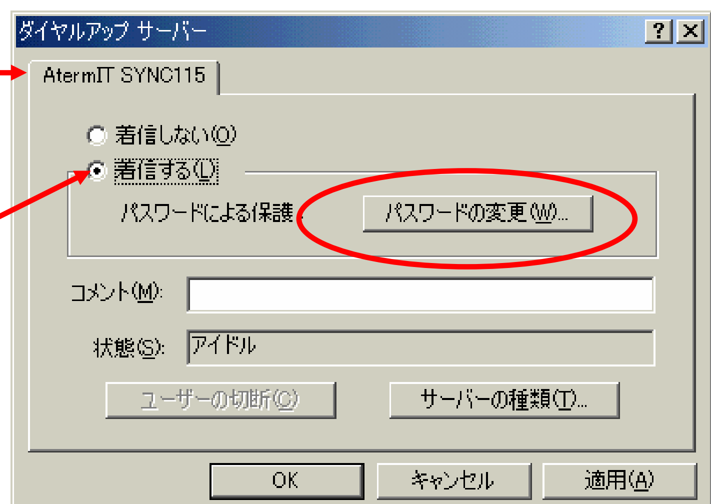
[スタート] ― [設定] ― [コントロールパネル] ― [ダイヤルアップネットワーク] をクリックしてください。

[接続] をクリックし
[ダイヤルアップサーバー] をクリックしてください。

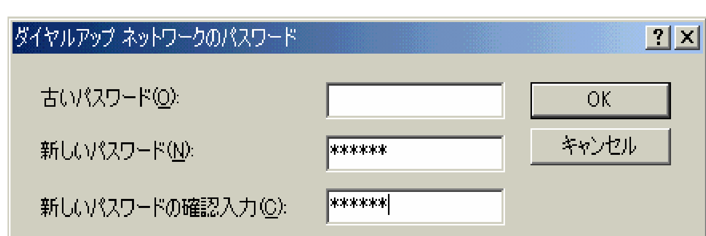


着信させたいモデムを選択してください。

[着信する] を選択し
[パスワードの変更] をクリックしてください。

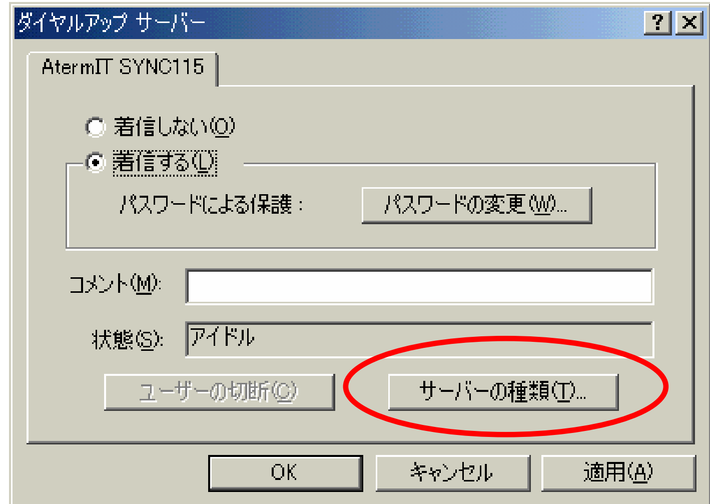


クライアントが接続するときに使用する
パスワードを入力し [OK] をクリックしてください。

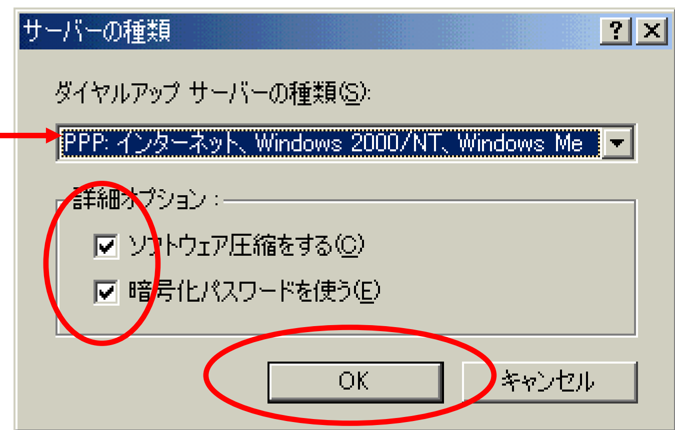


次項へ

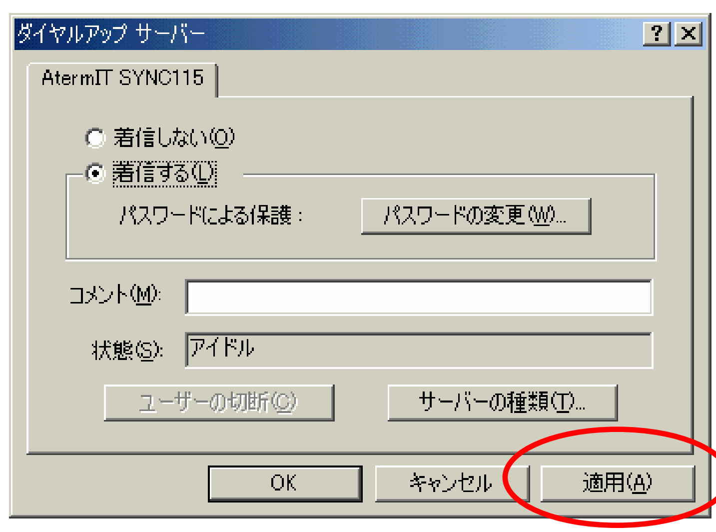
[サーバーの種類] をクリックしてください。



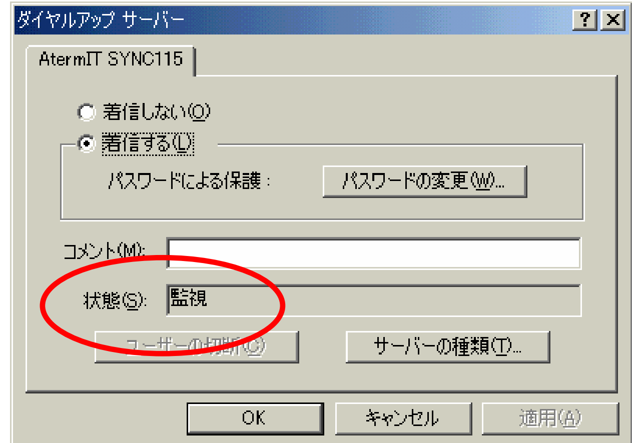
[PPP:インターネット] を選択し
全て選択し[OK]をクリックしてください。



[適用] をクリックしてください。



次項へ

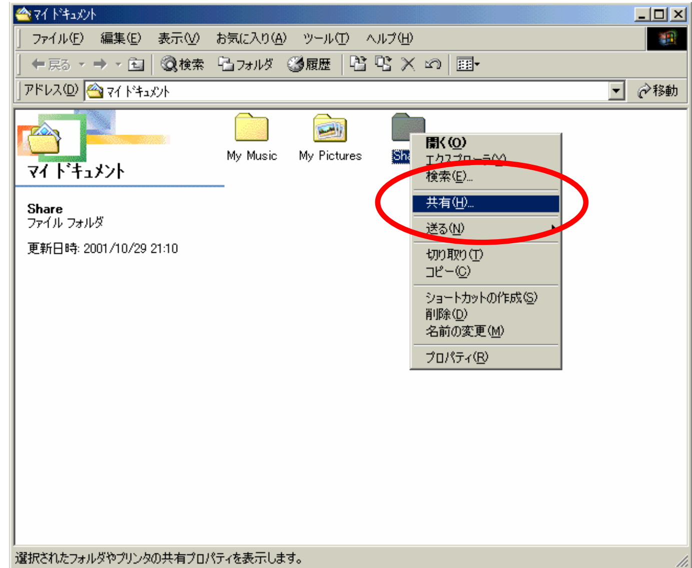


［状態］が［監視］または［監視中］となることを確認してください。

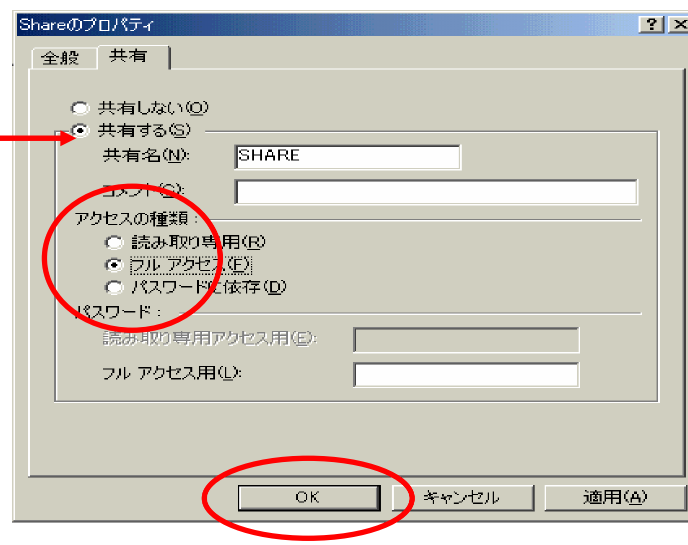
これでダイヤルアップサーバーの設定は終了です。

2．2．4　共有の設定

共有したいフォルダにマウスをあわせて
右クリックをして［共有］をクリックしてください。



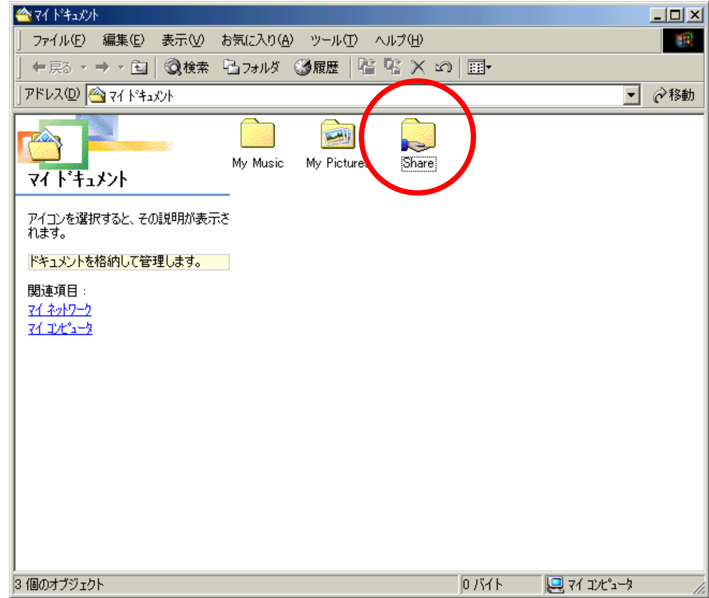
［共有］したいフォルダにマウスをあわせて
右クリックをして［共有］をクリックしてください。



［アクセスの種類］1つを選択し
［OK］をクリックしてください。

次項へ

共有フォルダに手のマークがつきます。



これで共有の設定は終了です。

これでWindowsXPクライアントの場合の
WindowsMe、Windows98、Windows98SEサーバーの設定を終了します。

２．３　WindowsXPクライアントの設定(サーバーパソコンがWindows2000の場合)

１．　「WindowsXPのパソコンをサーバーとして使用する場合の設定」の

１．２　「クライアントの設定(WindowsXP)」を参照してください。

２．４　WindowsXPクライアントの設定(サーバーパソコンがWindowsMe、Windows98、Windows98SEの場合)

２．４．１　ワークグループ名の設定

１．　「WindowsXPのパソコンをサーバーとして使用する場合の設定」の

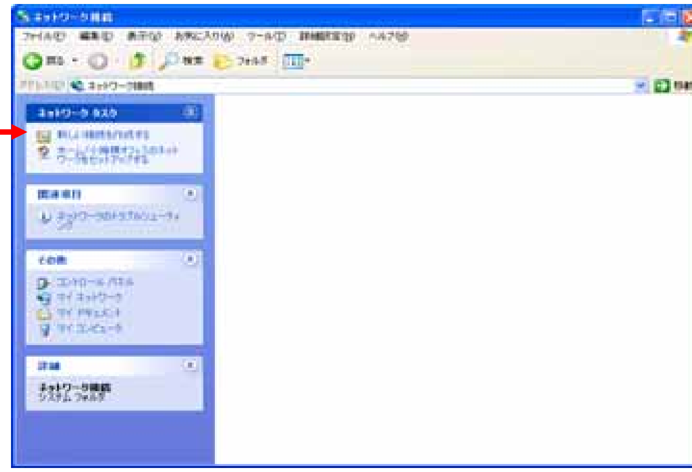
１．２　「クライアントの設定(WindowsXP)」の

１．２．１　「ワークグループ名の設定」を参照してください。

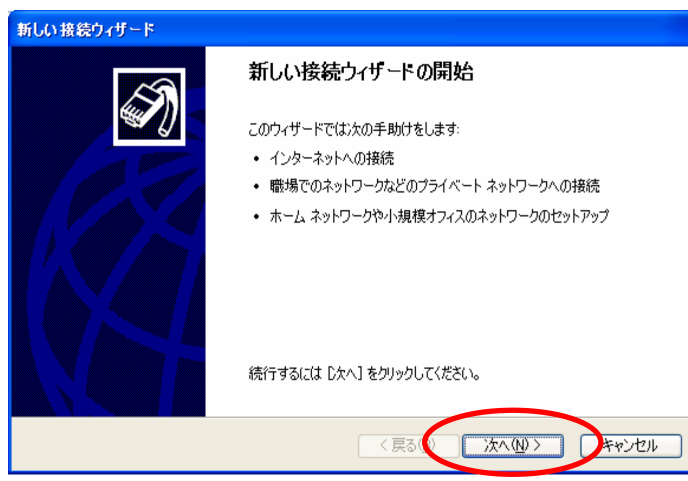
2．4．2　ダイヤルアップの接続先を作成する

［スタート］－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット接続］－［ネットワーク接続］をクリックしてください。

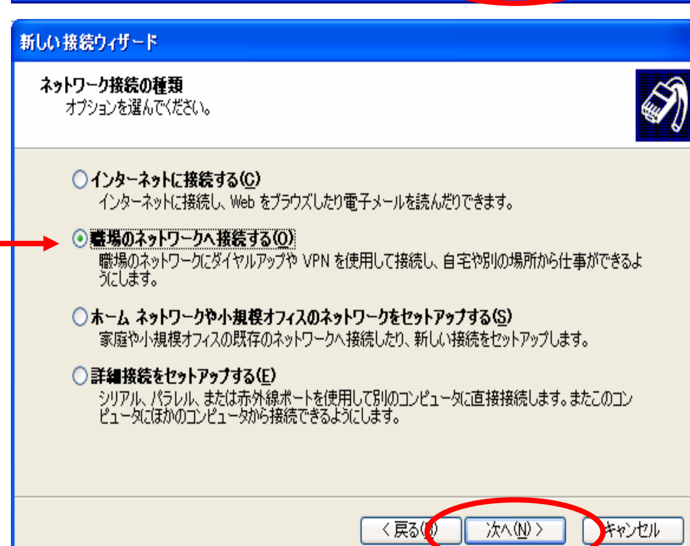
［新しい接続を作成する］をクリックしてください。



［次へ］をクリックしてください。

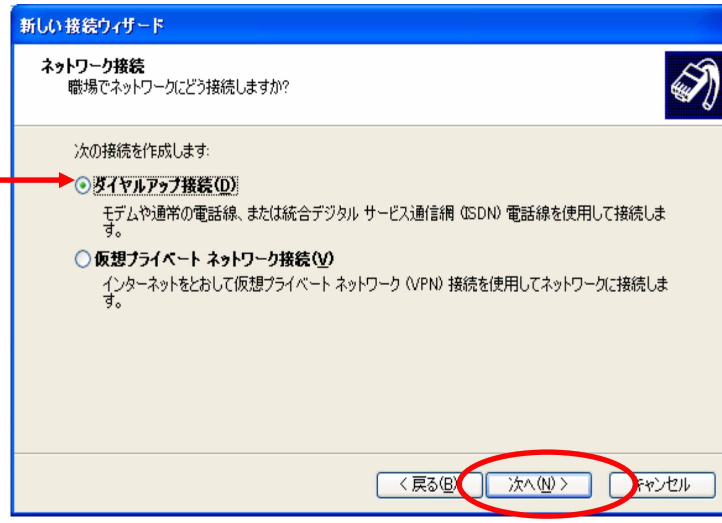


［職場のネットワークへ接続する］を選択し［次へ］をクリックしてください。

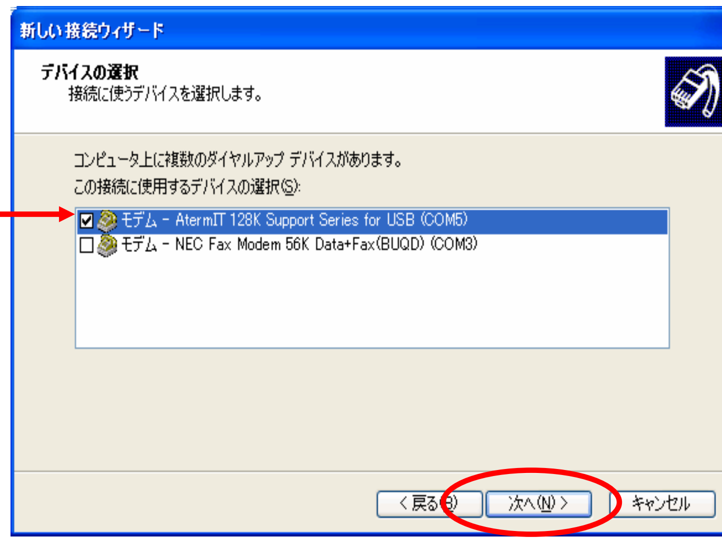


次項へ

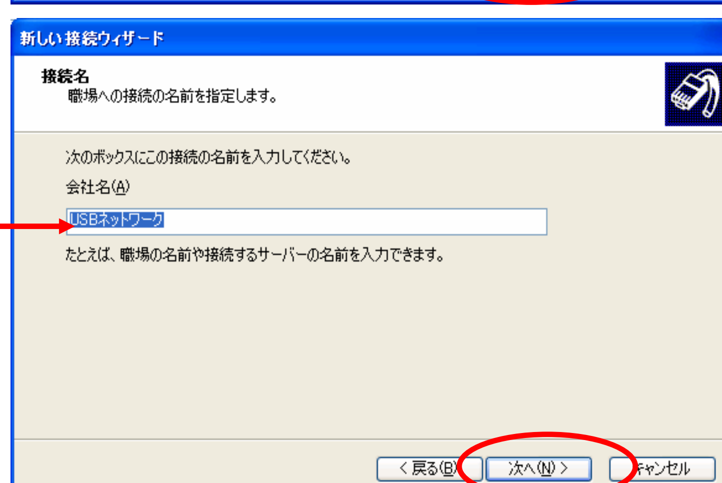
[ダイヤルアップ接続] を選択し
[次へ] をクリックしてください。



接続に使用するデバイスを選択し
[次へ] をクリックしてください。

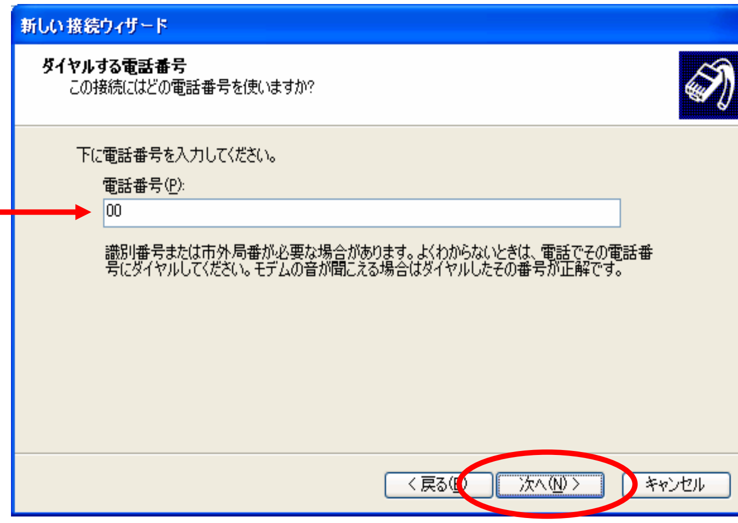


接続の名前の入力し
[次へ] をクリックしてください。



次項へ

接続先の電話番号を入力し
［次へ］をクリックしてください。



USBネットワークでご利用の場合、

サーバパソコンの電話番号は、以下の通りになります。

○AtermIT、ITXシリーズの場合

データ通信の内線番号

「00」　背面のUSBポート

「01」　前面のUSBポート

「02」　RS-232Cポート

「03」　Bluetoothポート

○AtermIW、IWXシリーズの場合

データ通信の内線番号（RC25/35/45からのダイヤルコマンドは/を*と読み代える）

「#/00」　制御ポート（無線ポートからのリモート接続）

「#/71」　USBポート

「#/81」　シリアルポート

「#/91」　無線Aポート

「#/92」　無線Bポート

「#/93」　無線Cポート

「#/94」　無線Dポート

「#/95」　無線Eポート

「#/96」　無線Fポート

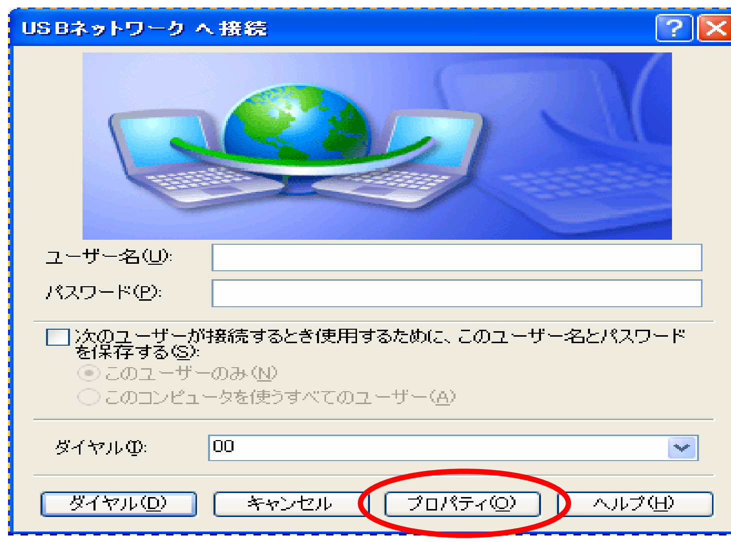
と入力してください。

次項へ

［完了］をクリックしてください。

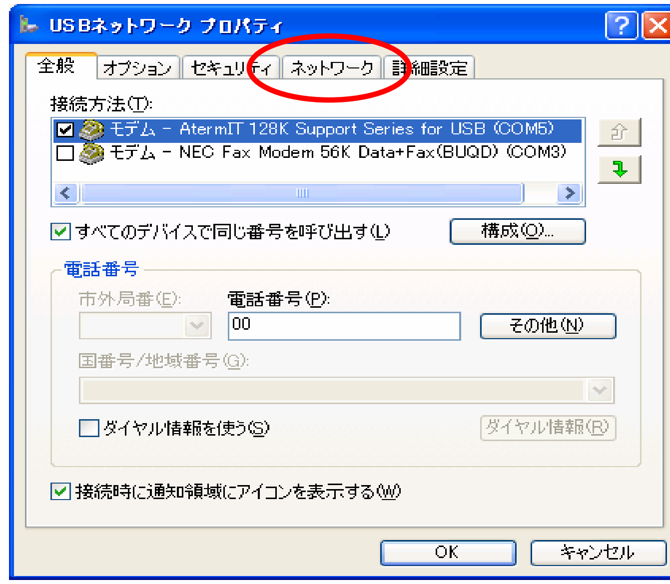


［プロパティ］をクリックしてください。

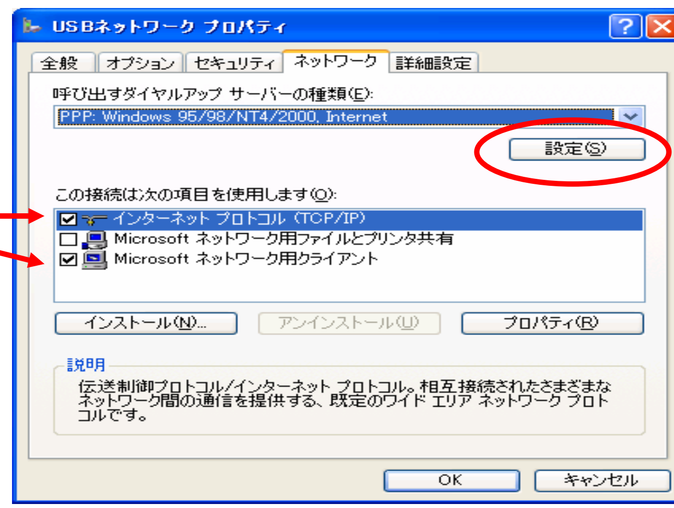


次項へ

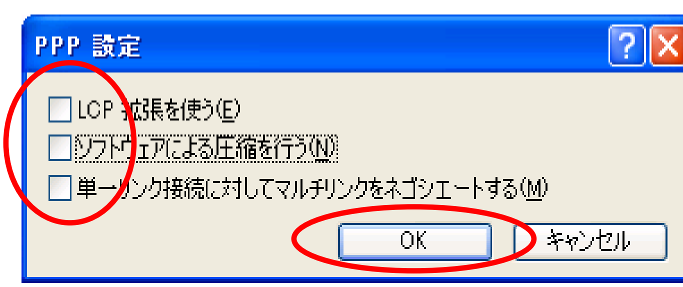
［ネットワーク］をクリックしてください。



［インターネットプロトコル(TCP/IP)］
［Microsoftネットワーク用クライアント］を
チェックして、［設定］クリックしてください。

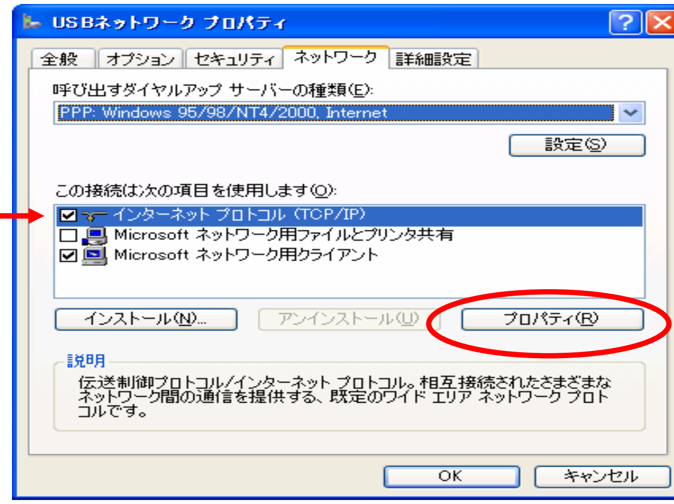


全てのチェックをはずして
［OK］をクリックしてください。

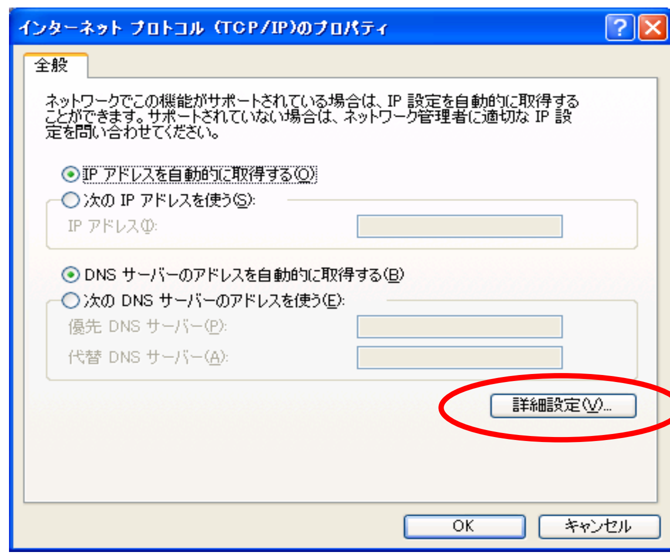


次項へ

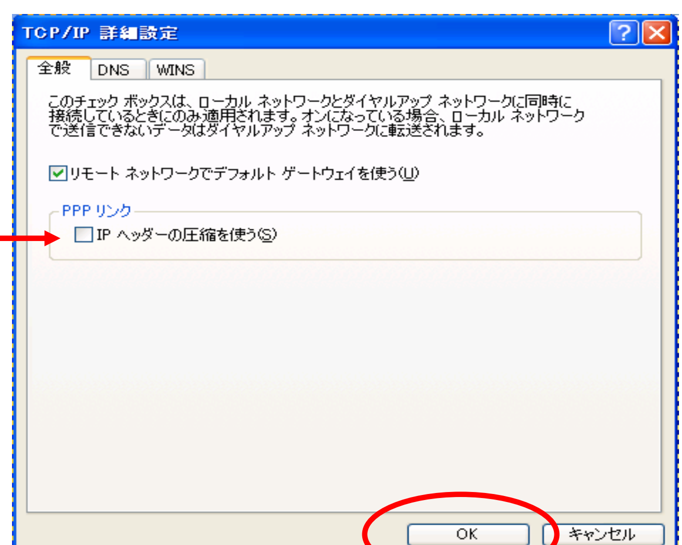
[インターネットプロトコル(TCP/IP)] を選択し
[プロパティ] をクリックしてください。



[詳細設定] をクリックしてください。

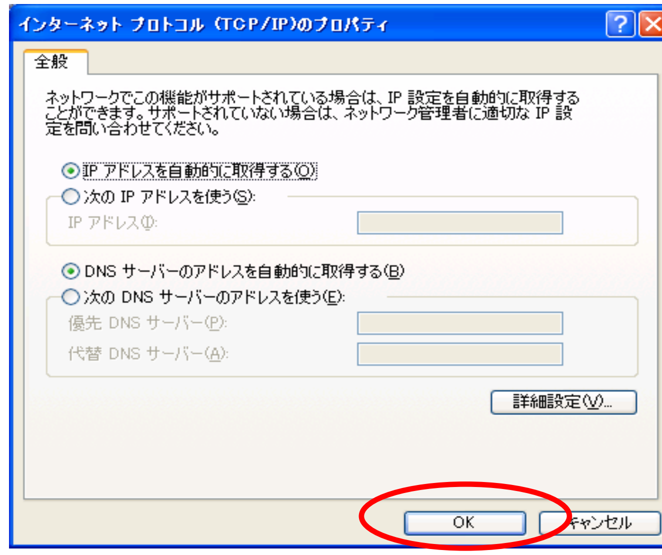


[IPヘッダー圧縮を使う] のチェックをはずし
[OK] をクリックしてください。

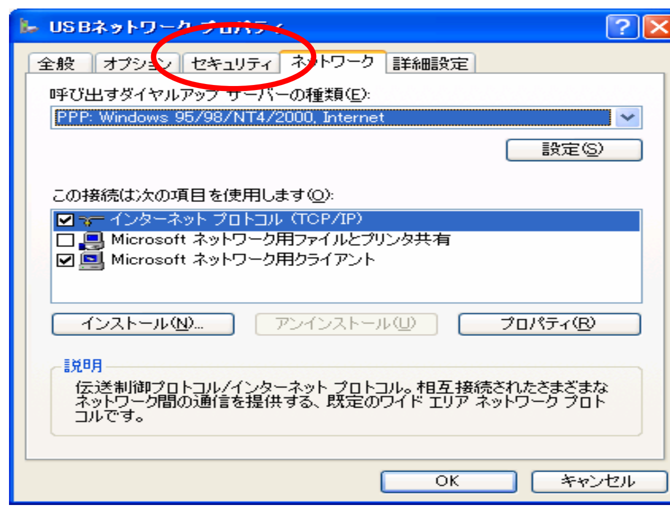


次項へ

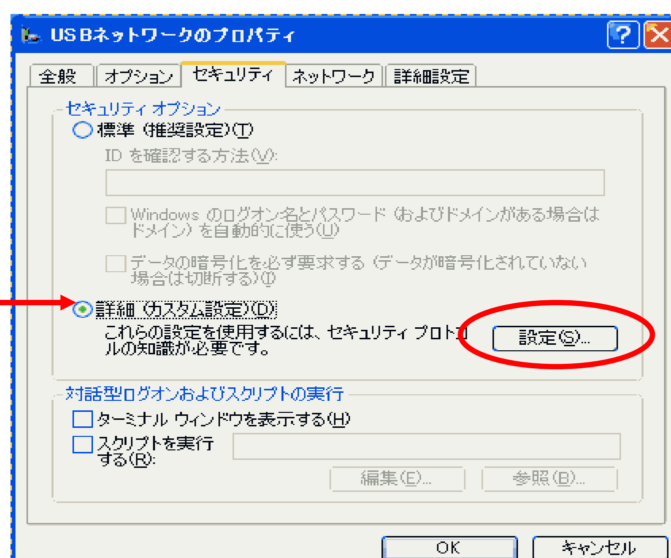
[OK] をクリックしてください。



[セキュリティ] をクリックしてください。

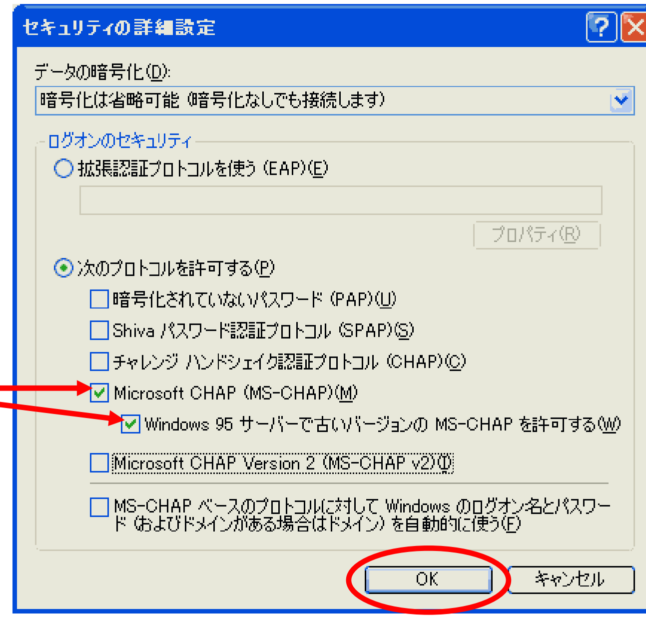


[詳細(カスタム設定)] を選択し
[設定] クリックしてください。

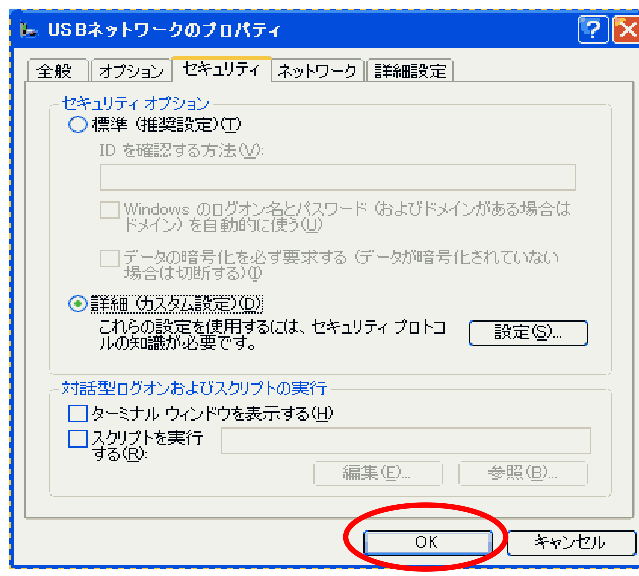


次項へ

［Microsoft　CHAP　(MS-CHAP)］と
［Windows95サーバーで古いバージョンのMS-CHAPを許可する］のみチェックし
その他のチェックをはずし
［OK］をクリックしてください。



［OK］をクリックしてください。



これでダイヤルアップ接続先の作成は終了です。

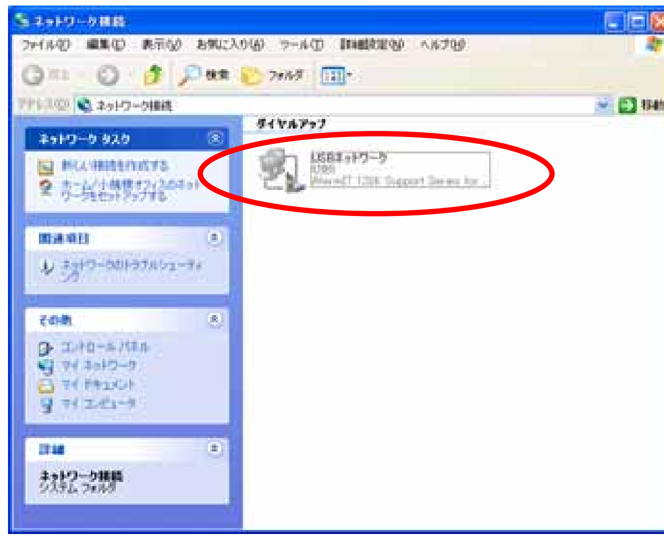
これでWindowsMe、Windows98、Windows98SEサーバーの場合の
WindowsXPクライアントの設定を終了します。

3．WindowsXPのパソコンをクライアントとして接続する方法

3．1　接続方法

［スタート］ー［コントロールパネル］ー［ネットワークとインターネット接続］ー［ネットワーク接続］をクリックしてください。

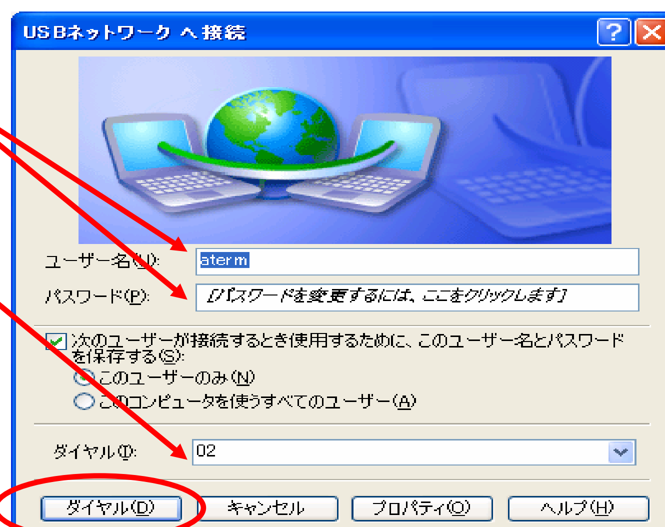
作成しダイヤルアップ接続先アイコンをダブルクリックしてください。



接続したいサーバーに登録されている［ユーザー名］と［パスワード］を入力してください。

接続したいサーバーの［ダイヤル］が正しいか確認してください。
違えば正しく入力してください。

［ダイヤル］をクリックしてください。

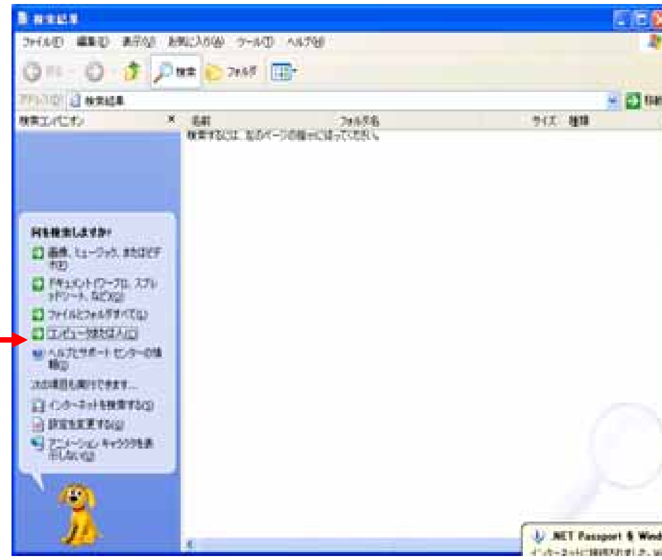


これで接続方法を終了します。

3．2　サーバーのパソコンを検索する

[スタート] ― [検索] をクリックしてください。

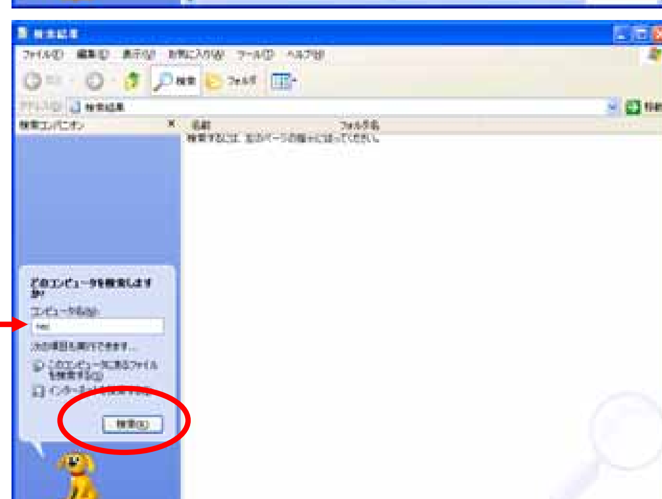
[コンピュータまたは人] をクリックしてください。



[ネットワーク上のコンピュータ] をクリックしてください。

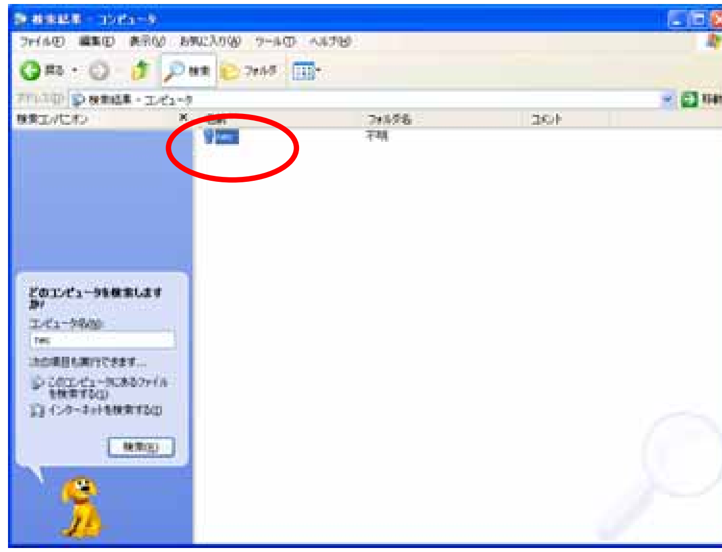


サーバーの [コンピュータ名] を入力し
[検索] をクリックください。

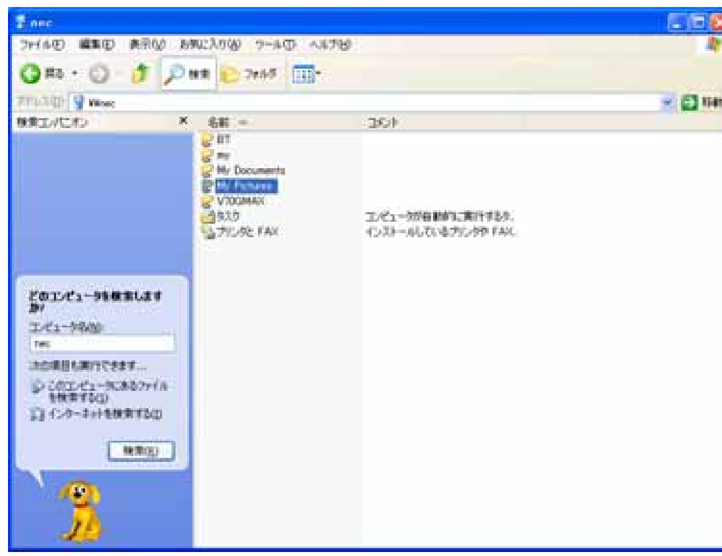


次項へ

サーバーのコンピュータが発見されたことを
確認しアイコンをダブルクリックしてください。



共有フォルダが表示されることを
確認してください。



これでサーバーのパソコンの検索を終了します。

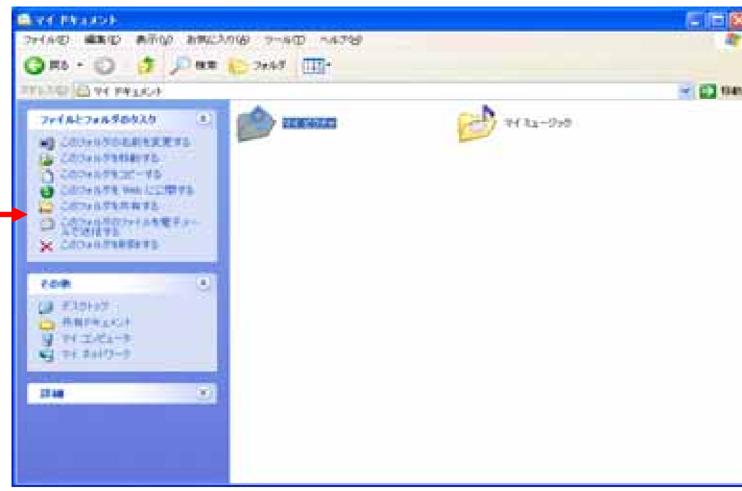
ここまでくれば、あとは利用に応じて他のＰＣのディスク内部を見て、ファイルを編集したり
自分のＰＣへファイルコピーしたりと、いろいろなことができるようになります。

4．補足情報

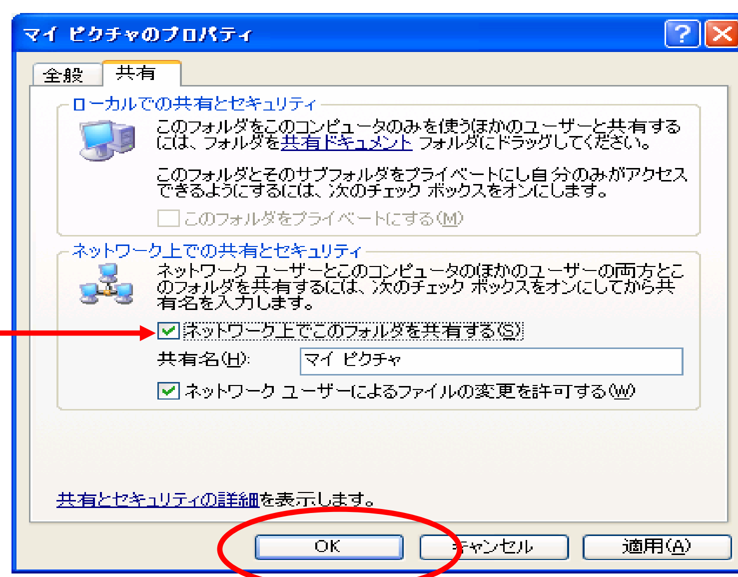
本項では、ご利用環境によって異なる画面が表示されることがある場合の補足情報を記載します。
特にWindowsXPのサービスパック２を適用したパソコンでは、セキュリティやファイアウォールの設定を行う必要がありますので、設定には以下の情報を参考にしてください。

4．1　ファイル共有の設定 補足

共有したいフォルダを選択し［このフォルダを共有する］をクリックしてください

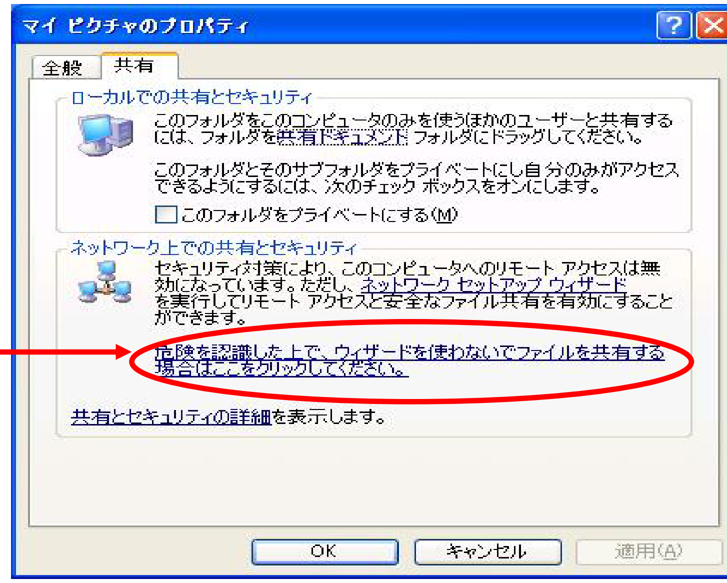


［ネットワーク上でこのフォルダを共有する］をチェックし［ＯＫ］をクリックしてください

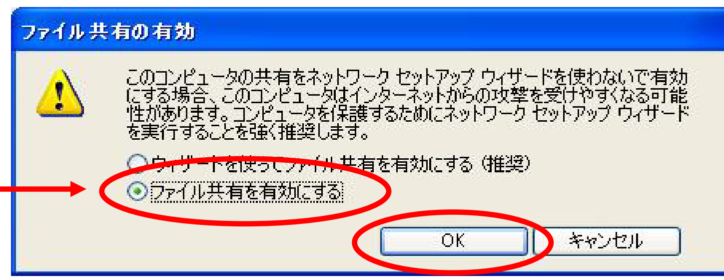


WindowsXP **サービスパック２など、ご利用環境によっては、右画面が表示されず、次頁のように表示される場合があります。**

［共有］の［ネットワーク上での共有とセキュリティ］（右の画面）で以下の設定を行ってください。

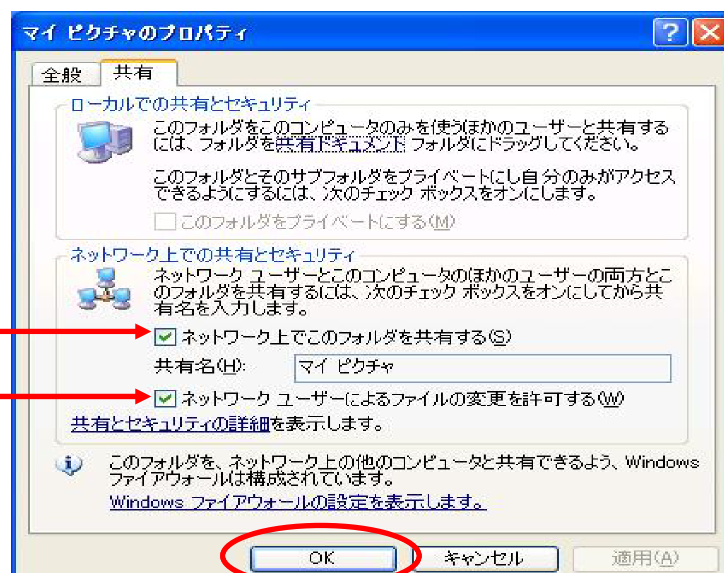


［危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。］をクリックしてください

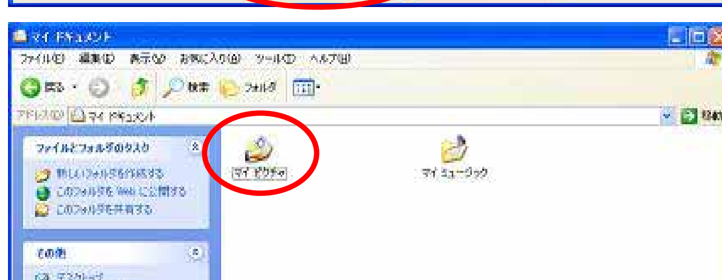


［ファイルを共有を有効にする］をチェックし［OK］をクリックしてください

画面が右下のように変わります。



［ネットワーク上でこのフォルダを共有する］と［ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する］をチェックし［ＯＫ］をクリックしてください



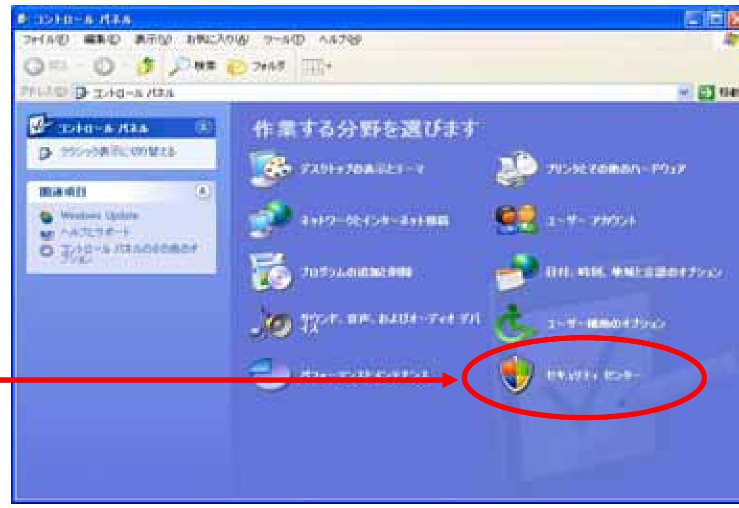
共有フォルダに手のマークがつきます。

これでファイル共有の設定は終了です。

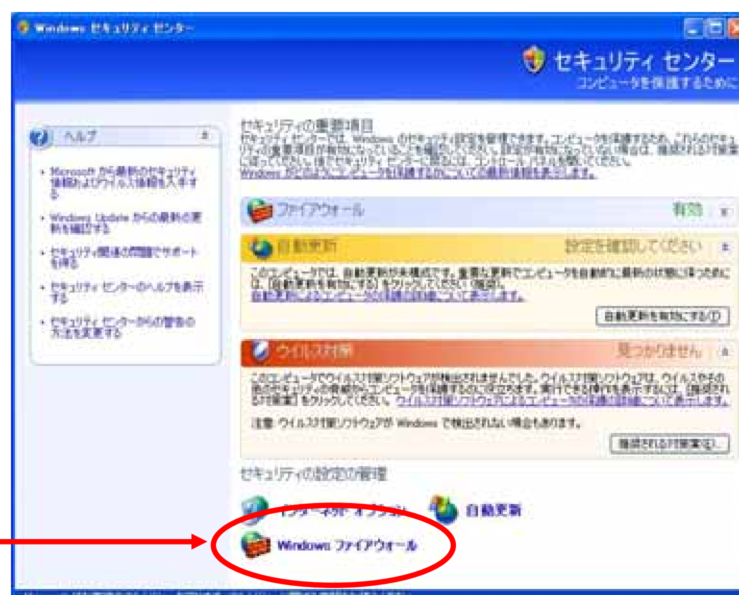
4．2　Windowsファイアウォールの設定

WindowsXP**サービスパック2を適用したパソコンでは**Windows**ファイアウォール機能が強化され、ファイル共有を行う場合には設定を行う必要があります。**

［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］をクリックしてください。



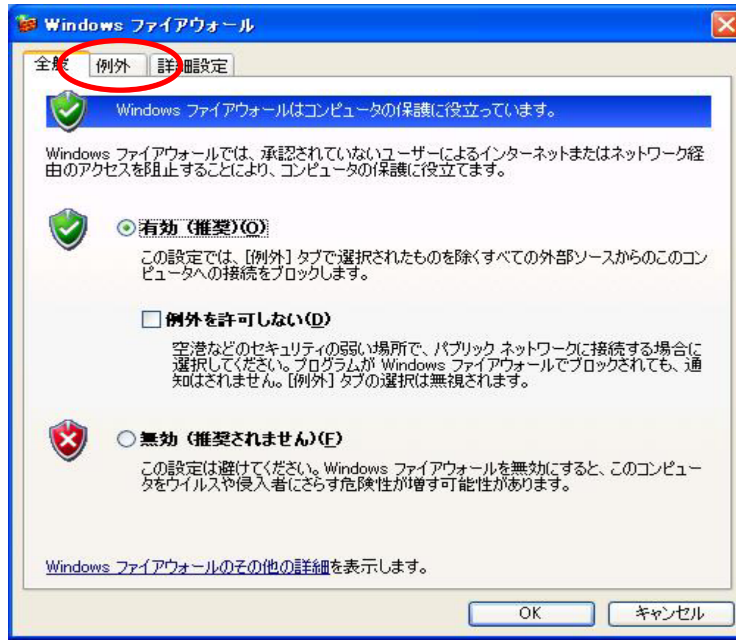
［セキュリティセンター］を
クリックしてください

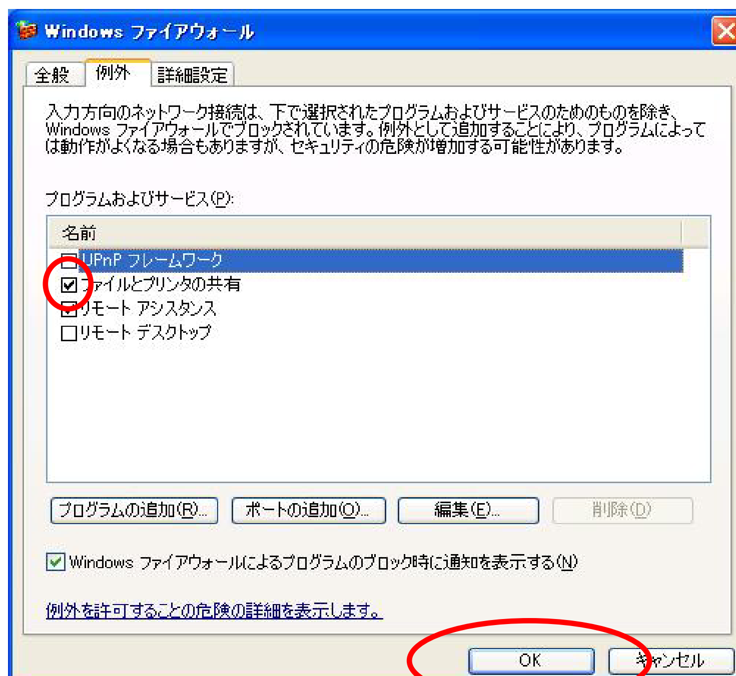


［Windows ファイアウォール］をクリックして
ください

次項へ

［例外］をクリックしてください





［ファイルとプリンタの共有］にチェックし［ＯＫ］をクリックしてください

すでに［ファイルとプリンタの共有］にチェックが入っていれば、そのまま［OK］をクリックしてください。

これでWindowsファイアウォールの設定は終了です。